昭和十一年二月七日　第三種郵便物認可　（明治一一年五月五日第三種郵便物認可）　（第二版）　（号外配達證）

臺灣新民報

昭和十一年二月六日　夕刊定価一部二銭

驚異的の立候補！

九百名に垂んとす

無投票區は皆無

【東京六日發】二月二十日の總選擧は愈〻解散の斷行に依り來る二月二十日の總選擧は愈〻解散の斷行に依り來る二月二十日の總選擧は愈〻解散の斷行に依り來る

オリムピック

第十二回大會の組織を日本に委任

委員會の意見一致

諾威の有力新聞が報道

【オスロー五日發同盟】紀元二千六百年の第十二回國際オリムピック大會の東京招致問題は昨年二月オスローに於けるオリムピック委員會の總會、伊太利、フインランド等の援助に依り遂に此の三國の第十一回大會の委員會に於て決定されることとなり日本側は最積極的招致運動を開始してゐるが、此の秋に當つて突如諾威の有力紙デ・フリ・ストルゲンのガルマン・ユルデン特派員は目下ガルミッシュ・パルテンキルヘンに集まつてゐるオリムピック委員會が第十二回大會の組織を日本に委任する事に意見が一致した記事してゐる、右報道内容は左の如きものである

國際オリムピック委員會は一九四〇年大會の組織を遂に日本に委任するに決定した

委員會は最近日伊獨國の提唱に依り大會組織の委任決定を持越したものである

臺灣色で塗潰して
賑ふ厦門産業展
支那人入場者が多い

【厦門本社特派員發】厦門商業會議所主催、厦門産業館協賛會主催、厦門市政府後援の下に本月一日より華々しく開催された、入場者も豫想外に多く第一日(一日)には約二千名、第二日(二日)には約一萬名で此の分では十一日間の會期を無事終了し成功疑ひなしと見られてゐる、觀覽者は殆ど厦門住民ばかりで支那人も非常に多く、厦門では今迄にない大規模なものだけに各方面の注目を惹き大いに歡迎されてゐるが、日本商品紹介の上でも好個の機會であり、日支親善の見地からも喜ばしい事であると言はれてゐる、連日の快晴に惠まれ、産業館觀覽と謂いた大賑ひが各所に展開されてゐる、目抜きの大通りたる中山路、思明商路、思明北路には競爭産業館と謂いた商店名入りの廣告看板が軒並と並び、夜になれば暗い市街を明るく美化して全市の人氣を浚ひ、厦門市は臺灣色で塗られたかの感があり、愉快な風景を展開してゐる各會場の概容を見れば

◇第一會場(産業館、觀覽館、觀覽館前廣場)　陳列されてゐるものは主として臺灣産品で其他鄰接地方の内地及臺灣商品で其他鄰接地方の内地産業館　商業館の三、四階を使用してゐるが、三階は旭瀧書院、博愛會醫院其他の出品により、博物、教育、交通、衛生關係のものが陳列され、四階は鄰接地方の内地及臺灣商店の出品による日本商品が雄々しく陳列されてゐる

◇第二會場(文化館)　(思明商路南)　牛乳瓶が出品されてゐるが、厦門産業界に異彩人が如何に重要役割を演じてゐるかが痛感される

◇第三會場(考古館)　(鼓浪嶼公會堂)　名の書畫、骨董類數百點が陳列されてゐる

會期十一日の間に寫眞館、新聞館、映畫館等もあり、何れも觀覽者入場料(同樣五錢)均一の事として定め收支狀況を注視するものと見られる

内地人青年が
無殘な飛込自殺
八甲町附近鐵路を血に染めて

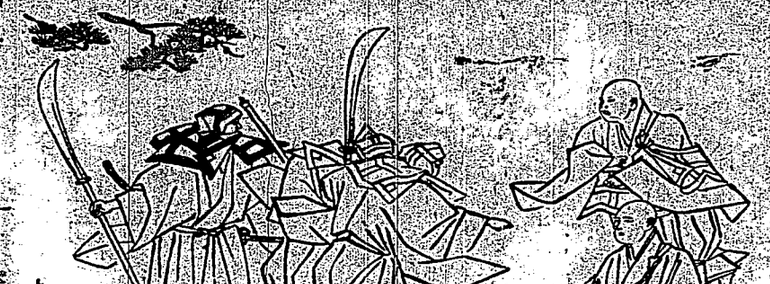
五日午後十時三十分頃羽後北線發荷物運行急行列車が折柄の暴雨を衝いて八甲町の二六先線路附近に差しかかつた際突然線路に飛込を受けたので急停車して附近を調べた處、第九番ブイ鰊留中の三井物産貨物船宇賀丸(一九七〇噸)側に於て義宣町六ノ二九番戸明(三〇)及同隣九作(三)の兩親戚夫が客の事から口論の末

舢舨夫が櫓で殴り合ふ

【基隆發電話】五日夜七時半基隆港第九番ブイ鰊留中の三井物産貨物船宇賀丸(一九七〇噸)側に於て義宣町六ノ二九番戸明(三〇)及同隣九作(三)の兩親戚夫が客の事から口論の末、櫓を以つて殴り合ひとなり、互に頭部に一撃を加へて逃亡したが間もなく發見され、取調べの結果、明(三〇)は

紙衣祖師（27）

吉川英治作
山村耕花畫



（承上回）

聲を殺して、くく笑ひながら、雲慶はそう叫ぶと、ぷいと横を向いてしまった。

「耳のない聴するなつ」

雨乞師たちは、怒りに反抗のない食の態度に、かう留置をもつて臨んでいつけながら、

「しよいが雲慶、これから申すことに、よく答弁が上手はこの小屋を出ることは相成らぬぞ。よいか雲慶、これから申すことに、よく答弁が上手はこの小屋を出ることは相成らぬぞ。よいか雲慶、これから申すことに、よく答弁が上手はこの小屋を出ることは相成らぬぞ。

「……」

雲慶を見せて、雲慶はなくなくのであつた。

「第一には――」

と、雨乞師のひとりが、山際できたへた聲に腕力をこめて云ひ出した。

「わが國師たる飯山のうちへ、何人かを入れこみたる理由は如何！」

「いや、斬らせんつ」

雲慶は、師の聲にか、ひ吐する

「第二には――」

「第二には、山門法師の者、それに、この近郷にかけるに多からざる、國師の威信に關し、腕力をもつて糾したる理由は如何」

「……」

「第三には、何ごとあるかつ、雲慶」

「雲慶であるは、一言の申しひらきもないと、多分か。然らば、紀紙どほりこの小屋へ蟄つ、其方の雲慶をたたき潰して持ち歸る」

「……」

「日ごろ、何ごとあるかつ、雲慶」

「……

廈門公會館昨日上棟式

產業展覽會開幕

連日晴天觀衆甚夥

（廈門本社特派員出）廈門商品陳列館兼公會館之建築，前經之廈門商業會議所，為紀念創立二十周年，記念事業之一，決定建設公會館，由臺灣公會主開，經度門市政府，同市總商會，駐廈日本領事館等協賛，業已一切就緒，定昨日上棟式，午前十時舉行地鎮祭，午後一時舉行上棟式，同時開始產業展覽會，由臺灣公會主開，經度門市政府，同市總商會，駐廈日本領事館等協賛，業已一切就緒，定昨日上棟式，午前十時舉行地鎮祭，午後一時舉行上棟式，同時開始產業展覽會，業千五百餘點，盛況空前，觀衆意外良多，初日（二日）約二千人，大日（三日）約一萬人，以此推之，會期十日間，定見大成功。觀衆中，臺僑固不待言，第三次產業展覽會大旅，各處團體，重要街市之中山路，商業展覽會大旅，各處團體，重要街市之中山路，商業展覽會大旅，各處團體，重要街市之中山路，商

臺灣日日新報（明治廿一年五月九日第三種郵便物認可）

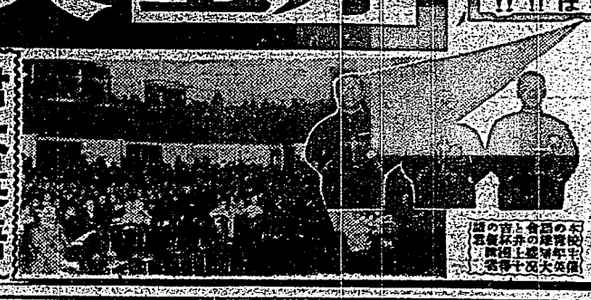
臺灣日日新報

本紙日刊夕刊共十六頁
臺北市新起町四丁目一番地
臺北日日新報社
電話一代表三一八〇〇番
編輯局三一八〇一番
營業局三一八〇二番
振替口座臺北二〇八八番
定價一ヶ月金參圓八拾錢・三ヶ月金八圓五拾錢・半年金拾六圓・日本內地及支那地方送料不要
廣告料一行十五字詰一回金五拾錢・特別一行同金壹圓五拾錢・社告一行同金壹圓・私設廣告一行同金參圓・臺北二番

英語上達者は社會の寵兒!! 時代の勝者!!

見よ此の壯觀

昨年中に學び得ざりし諸君!! 本年こそ英語を征服して下さい!!



君は英語を知るか

とは、どこの就職試驗にも先づ尋ねられる言葉です。あなたには何を好んで「英語」と云ふ武器を拾はれないのでせう? 本校講義執筆者は有名な「井上英語辭典」二百數十萬部を發行して世界的名聲を博された井上十吉先生父子、附錄英語レコード吹込者はラヂオで有名なトーマス先生、その明快な講義振りは教室以上の効果を收めてゐます。小學卒業のみで本講義錄を學び既に職業戰線に活躍し或は專檢其他各種試驗に合格せる獨學者多數!! 先づ內容見本を御一覽下さい。

內容見本進呈

（ハガキにて御申込下さい。）

東京市麹町區富士見町三丁目十二番地

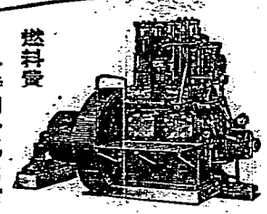
井上通信英語學校

特・井上英語讀本（六冊）
英語レコード（全三回）
別・英文復習帳（六冊）
英文解釋（一冊）
附・英語單語カード
英語發音カード
贈・英語單語カード
英語發音カード
井上英語小辭典（六冊）
月刊雜誌イングリッシュ（一冊）
英語會話集（一冊）

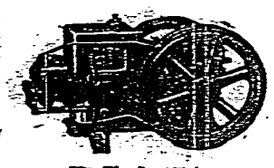
（月一回廿日發行）

ヤンマー ディーゼル エンヂン

2DE型 28—32馬力



2DM型 50—60馬力



HB型 5—6馬力

工場動力ハ總ベテ
ヤンマー
ディーゼルニー

燃料費
一時間一馬力當り
一錢強

本社
株式會社 山岡發動機工作所
大阪市北區茶屋町六十二
電話北1061・1543
1870・1871

大阪市北區茶屋町二十二番地
株式會社 山岡發動機工作所
臺北支店

番地旅行者必携の地圖

警務局調査（十一年版）

各州廳別 番地里程表

全島七枚定價一枚金廿五錢

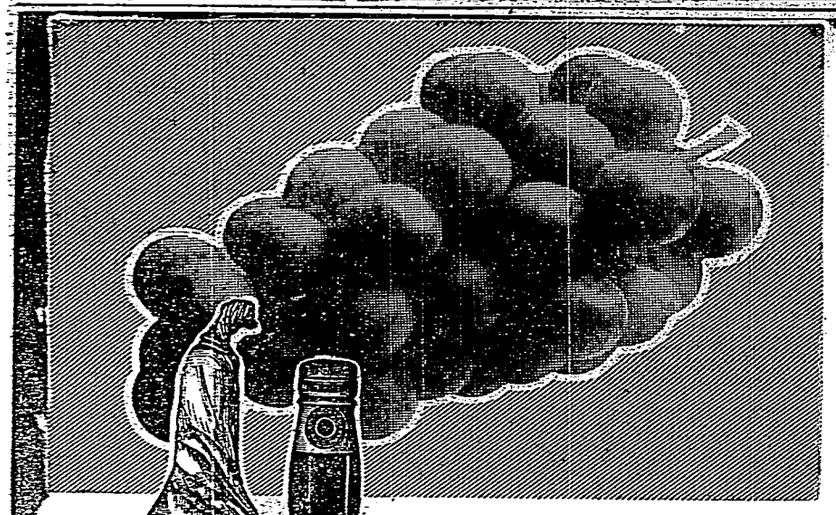
發行所 臺灣日日新報社
發賣所 全島支局、取次店

エバ口ポイント

高級萬年筆

一瞬吸入
一目瞭然

¥2.00up



胃弱の方へ！よい藥は酒葡萄選べ！

胃弱者が葡萄酒を用ふる時は特にその甘味について注意せよ 蔗糖即ち一般に云ふ砂糖によつて加味した葡萄酒の常用は避くべきである だが本品は推奨すべきである 本品の甘味をなすものは蔗糖に非ずして特に胃弱者の爲によい榮養源「葡萄糖」であるからである！ 葡萄糖は云ふ迄もなく体力の保持增進に不可缺なものであつて 普通 健康な胃腸の人は食物中の含水炭素を消化して得ることが出來るのであるが胃弱者はこの消化作用が完全に行はれない 從つて普通の食物からは葡萄糖が十分に得られない！ そこに 本品を推奨する所以があるのである！ 而も本品はこの葡萄糖の他に血液骨髓の爲に不可缺な鐵分カルシウム分をも これまた極めて消化吸收され易い狀態に於て保有してゐるのである 御愛飲あらんことを

ホヰトーポート

內服 カルボムロン

喀血 血痰
胃腸出血
鼻血 血痔
月經過多
一般外傷
血友病
紫斑病等

錠劑 10錠 20錠 50錠 100錠

喀血の治療法

無代進呈

東京市日本橋區 吉友藥房 社會式會社
大阪市日本橋區 吉友藥房 社會式會社

T26

疲勞恢復に はれやか

30錢 60錢 1.00

強力男性ホルモン アンドロスチン

結核熱に エルボン

眞正品の効果は

模倣品の追從し能はざる處なり

エルボン「チバ」特有の作用は毒素に抗し白血球を增加し階段的に而も確實に解熱し毫も體力を消耗せしむることなく自然治癒力を生ぜしむ。隨後を不良に導くが如き急劇なる一時的解熱劑とはその作用を全く異にす（錠劑・粉末）

流感・肺炎・氣管支加答兒・腸チブス熱
其他傳染性熱發の適劑として實用さる

文獻は大阪市東區瓦町三和ビル瑞西バーゼル化學工業會社日本學術部より郵送

II—3

アダリン

頭痛にノーシン！

定價 一回分 二十錢 五十錢 一圓 ◆但し銀座より一丁目に郵便注文

ADALIN

神經衰弱 治療

理想的催眠鎭靜劑

アダリンの卓越せる處は催眠鎭靜作用の顯る迅速顯著なるに拘らず全然無害、不快副作用を缺如せることなり。從つて翌朝覺醒後の氣分爽快なること、頭內醱醸、頭重、若しくは倦怠等を催すことなきは同種製劑中の白眉たり。

神經衰弱、不眠症、心悸亢進症、就眠困難、精神亢奮、不安焦燥、ヒステリー、船車暈酔防

覺醒後の爽快は理想的催眠鎭靜劑 アダリンに依つて完し

（〇・一）一〇錠入
（〇・二）二〇錠入

販賣元 バイエル製藥會社 臺北市榮町一丁目 電話一代表三一八〇〇番 郵便振替臺北二〇八八番

製造元 獨逸バイエル製藥會社

AD 235

因大阪商船出帆

○高雄出（航路）（お斷り）

門司行（直航）
神戶行（直航）
關門行（經由）
大連天津行（經由）
靑島行（經由）
廈門・汕頭・香港行（經由）
基隆行（經由）
馬公行（直航）
高雄出帆（航路）

近海郵船出帆

門司行（直航）
吉野丸 一月七日後四時半
大和丸 一月十日後四時半
朝日丸 一月七日後四時半
內地行（經由）
築紫丸 一月十日

辰馬汽船出帆

山東丸 一月七日後五時
大連行（直航）
山東丸 一月七日後五時
大連汽船出帆
築紫丸 一月十日

牧野なき臺灣の畜産界

家畜の給源地は是非必要だ

（二）

一

家畜生產と風土的關係　家畜を生產し風土的關係　家畜を生產し風土的關係　家畜を生產し風土的關係

家畜を生產し

産業行政の合理化問題
産業省を設置
現在の不統一を是正して一元に統轄が緊要（中）

貿易行政機構の合理化を希望するもの

貿易行政統一のため、新貿易省の新設を希望するもの

（一）現在の外務省、商工省及び鐵道省に分立せる對外通商事務を擴大し、貿易院を新設し、對外通商行政一切を統轄せしめること、その總裁、副總裁は閣僚の一人たること

（二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（三十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（三十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（三十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（三十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（三十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（三十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（三十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（三十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（三十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（三十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（四十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（四十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（四十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（四十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（四十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（四十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（四十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（四十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（四十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（四十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（五十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（五十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（五十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（五十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（五十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（五十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（五十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（五十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（五十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（五十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（六十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（六十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（六十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（六十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（六十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（六十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（六十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（六十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（六十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（六十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（七十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（七十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（七十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（七十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（七十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（七十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（七十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（七十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（七十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（七十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（八十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（八十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（八十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（八十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（八十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（八十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（八十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（八十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（八十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（八十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（九十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（九十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（九十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（九十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（九十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（九十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（九十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（九十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（九十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（九十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百二十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百二十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百二十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百二十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百二十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百二十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百二十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百二十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百二十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百二十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百三十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百三十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百三十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百三十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百三十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百三十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百三十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百三十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百三十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百三十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百四十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百四十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百四十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百四十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百四十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百四十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百四十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百四十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百四十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百四十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百五十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百五十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百五十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百五十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百五十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百五十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百五十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百五十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百五十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百五十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百六十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百六十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百六十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百六十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百六十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百六十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百六十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百六十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百六十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百六十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百七十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百七十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百七十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百七十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百七十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百七十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百七十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百七十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百七十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百七十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百八十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百八十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百八十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百八十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百八十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百八十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百八十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百八十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百八十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百八十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百九十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百九十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百九十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百九十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百九十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百九十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百九十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百九十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百九十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（百九十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百二十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百二十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百二十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百二十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百二十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百二十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百二十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百二十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百二十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百二十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百三十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百三十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百三十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百三十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百三十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百三十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百三十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百三十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百三十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百三十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百四十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百四十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百四十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百四十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百四十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百四十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百四十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百四十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百四十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百四十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百五十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百五十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百五十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百五十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百五十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百五十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百五十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百五十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百五十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百五十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百六十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百六十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百六十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百六十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百六十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百六十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百六十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百六十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百六十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百六十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百七十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百七十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百七十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百七十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百七十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百七十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百七十六）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百七十七）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百七十八）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百七十九）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百八十）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百八十一）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百八十二）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百八十三）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百八十四）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分掌せしめること

（二百八十五）對外通商關係の事務を外務省に、國内關係の事務を商工省に、海外關係の事務を鐵道省に分

街に散る花

（51）

竹田敏彦作
寺本忠雄畫

いばらの道（三）

【前回梗概】

たまるまで、血の気もなく蒼ざめた顔は、石膏半面のお化けのやうに無氣味に變れ上つてゐた。

「まつたく驚いたしました。ほんとに感歎で、お通夜の最中でした。こちらの御隱居さんが、急にうーむと妙な聲をなすつたと思ふと盆の上へ突つ伏しておいでなるぢやありませんか。早速お醫者を呼んで見てもらひますと、お氣の毒に、腦溢血だそうでございまして——」

「まあ……」

でもまあ、お醫者のお居る内では、此方様にしてはお幸い方だし、御當人さまも御不自由だらうといふので、自動車で、飛ばしやらないやうにゆつくりとお連れしたやうな次第です」

卯助はそれで判つたが、いくら取込中とはいへ、この大病人を、若い者任せに、自動車で連れてよこすとは、あまりに無分別過ぎる。此の調子では、病人は途中で息を引取るかも知れない。

「とにかく心配ですから、お醫者さまを起してまゐりますわ」

「さく」呼けまわ」

聽を飛ばした。驚いて、寢ぼけ眼をこすりながら、

「あ……」

いつの間に着いたか、喜の自動車が停つてゐて、御隱居の仄明りに照らされた二人、まるで死人のやうにがくりとした久代を抱いて立つてゐるではないか。

「まあ、お母さま……ど、何うなさいました……」

喜美里は悲鳴をあげようとした。が、生色もなく蒼ざめた久代に、どなんとした眼を向けたきり土色をした唇は、ただ空にうごめくばかりだつた。

「どうぞお騒がしいたしません號」

醫者に後を失つた喜美里を促すやうに、男達は先に立つて玄關の二階へ上つた。

「どうぞ……」

喜美里は、やつと我れに返つて、本の間の襖をひねり、そこに延べておいた布の寢床へ久代が靜かに横たへられた。

「ご苦労さまでした……」

喜美里の明りに照らされた久代の顏は、そう蒼白だつた手も足も動かず、醫師はうつとりつつ

ご苦労さまでした」

醫師が歸つた後の靜かさ。喜美里には堪えしかつた。

「いよ〳〵困つたことになつたね」

男達を送り出すと、晉吉が寢床から投げ出すやうに云つた。

「最近の病狀……

れた全國大中學校校長……

醫の全貌は大要次の如し

行政院長林森介石は、全國各地……

中央政治學校長及學生代表を官邸に招き、先月十五、十六の兩日に亘り……

會議を開いたが、全國より集つた代表者は二百七十餘名の多數に……

より國民大學……

の聖訓……

……

……

（第三種郵便物認可）

萬病の藥

仙草

この植物は交藤の寫生なり。詳細本文を！

五十八歳にして初めて娶り數兒を儲け百六十歳の壽を保ちたる支那の醫聖能嗣の祕法を傳ふ！

本草綱目を按るに何首烏は交藤其他異名多し。赤白二種あり。餘を忌む。始め支那人何首烏の祖父能嗣なる者、生來虚弱にして年五十八まで妻子無し。道術を學び、其師に隨ふて山に在り。一日山野に酔臥せしに藤の一株其根相距ること二尺余なるに、一株の藤蔓相交り相解くを見しかば奇異の思を爲し、其根を掘り持ち歸り、之を諸人に問ふに、識者無し。後ち山老の教を受け杵して粉末と爲し空心に酒にて服すること一日一錢七日にして人道を思ひ、數月にして强健に似たり、之に因て一日二錢常服せしに、一年にして舊疾皆癒え、髪黒く貌若く、十年の内に數男を生めり。其子延秀も亦之を服せしかば父子共に齢百六十歳を保てり。其孫何首烏も亦數子を墨げ、齢百二十にして髪猶ほ黒かりき。其友に李安期なる者あり、竊に其方を得て服せしかば、其壽も亦長かりき。彼の服法は未となし酒服する外、疾有るときは茯苓の煎湯を以て下し、衣を覆ふて汗を出し、導引すれば更に佳なり家肉血、半血、無鮮魚を忌むと云へり。

李遠云ふ、何首烏は眞の仙草也。五十年の者は拳大の如し。之を服するに一年にして顔色紅悦なり。百五十年の者は盆大の如し、之を服すること一年にして齒落て更に生ず。二百年の者は一斗大の器の如し、之を服すること一年にして髪鬚青黒なり、百年の者は碗大の如し、之を服すること一年にして顔色紅悦なり。百五十年の者は盆大の如し。之を服するに一年にして齒落て更に生ず。二百年の者は一斗大の器の如し、之を服すること一年にして顔は童子の如く行て奔馬に及ぶ。三百年の者は三斗入の器の如し、久服すれば地仙となると。時珍云ふ、諸名山深山に産する者大にして佳也。本經逢原曰、南方に産する者最も勝る、北地の所生は大と雖とも珍とするに足らず、地陰にして陽生の力無を以て也と。

本草曰、近時は赤白何首烏各一斤竹刀にて粗皮を去り、米泔に浸すこと一夜、切りて片となし、黒豆三斗を用ゐ、一回毎に三升三合三勺を以て水中に泡過し、土鍋の内に豆一層何首烏一層を敷く、斯の如く幾重にも敷き詰めて之を蒸し、豆熟して取り出し、豆を去り何首烏のみを日光に晒し乾し、再び新の黒豆を以て蒸す、斯の如く九蒸九晒して用ゆ。又嘉靖の初め、邵應節眞人、七寶美髯丹の方を世宗肅皇帝に上る。服餌效ありて皇子を連生せり、是に於て何首烏の方大に天下に行る。宋の李浜某武臣と官を同ふす、某年七十餘にして軽健、面渥丹の如にして能く飲食するを怪み、其術を叩けば、何首烏を服すと云ふ、即ち其傳を受く。後ち浜、盛夏中に病み、半體、汗無をこと二年、自ら之を憂ふ、依て服することを年餘にして汗大に出づ、其血を活し風を治るの效大なり。其方は赤白何首烏各半斤を米泔に浸すこと三夜、竹刀を以て皮を去り切り焙り石臼にて末となし煉蜜にて梧大（大豆二粒の大さ）に丸し空心に溫酒にて下す、又末と爲して用ゆ。

許岐救世論の著者趙京は古の十醫なり、彼れ自ら云ふ、我年十四にして精を通じ、十七歳にして妻を迎へ、色に耽り、夢遺（夢中に精を出す也）を病み、虚火、隔を攻め、盜汗し神氣支へず久疾數年殆んど人理なし。二十二歳に至て胡愼菴先生に逢ひ、何首烏を主藥とし、之に茯苓、五味子、沙苑の蒺藜、蒸蓉仙茅、當歸を加へ丸と爲し、朝夕之を服し、午後は煎湯と爲して用ゐしかば、二十日にして前病症の半を減じ、三月を過えて全治を得、精神壯快にして蜂幙（女の房）を慮懸し悍健昔日に踰え、夫婦和合滿堂春を生ぜり。婚姻以來二十三歳まで四兒を連擧せしも、皆月に滿たずして死す。二十四歳に至て近年服藥の效あつて幸に一子を育す。是れより勤服して止めず、爲に蒲柳の弱質能く風霜に耐へ、險を踏み高に登るに筋骨强勁にして終日勞を忘る。且つ尤も飲食健啖して房勞を資益す、即ち枕席久しく離れて精充ち火靜なり、或は頻りに閨門に親しむ火燃えて精祕す、玉關握固神情澄定して陰を挽き陽を製して奪することを爲さず。此れ其子を生じ齢を延べ精を固ふし陽を壯にする所以にして、此の淫丹（房事業）を造り暗に眞陰を消し、天年を促むる者と同じからず、嗚呼胡愼菴先生は余が再生の恩師何首烏先生は余が續命の靈丹也。竊に怪む世人進に鋭退に速にして、久服を勤めて功を半途に墜し。藥效の迂緩を咎めて終に完全の痾をし一擧を絶つ（一行不明）

萬金でも購ひ難き祕法公解

この一頁の記載を單なる廣告文として看過ごされる讀者は、すべていたしかたがありません。

しかし、上揭の漢文は一字千金ところが一字萬金の價値があります。

漢文のわかる讀者は、この一頁は、たいへつに保存されて、文意をよく理解し、この古文にある通りにして、五十年以上を經た太い「交藤」をさがし、愛兒者の能嗣か老に酬へられたやうに、交藤を生のまま細末にしてこれをそのまゝのんでください、能嗣は一日一錢一錢とは分量を示す言葉、現代語の一錢でなしに一錢を酒でのんだと申しますが、酒でのむといふ言葉に使いた物を酒に溶し、飲むのんだといふ事であります。この古文には、能嗣にも、生命を與えるとも、そこに書いてあります。百五十年の交藤は、一斗大の器の如し、之を服すること一年にして顔は童子の如く行て奔馬に及ぶ。三百年の者は三斗入の器の如し、久服すれば地仙となると。時珍云ふ、諸名山深山に産する者大にして佳也。本經逢原曰、南方に産する者最も勝る、北地の所生は大と雖とも珍とするに足らず、地陰にして陽生の力無を以て也と。

本草曰、近時は赤白何首烏各一斤竹刀にて粗皮を去り、米泔に浸すこと一夜、切りて片となし、黒豆三斗を用ゐ、一回毎に三升三合三勺を以て水中に泡過し、土鍋の内に豆一層何首烏一層を敷く、斯の如く幾重にも敷き詰めて之を蒸し、豆熟して取り出し、豆を去り何首烏のみを日光に晒し乾し、再び新の黒豆を以て蒸す、斯の如く九蒸九晒して用ゆ。又嘉靖の初め、邵應節眞人、七寶美髯丹の方を世宗肅皇帝に上る。服餌效ありて皇子を連生せり、是に於て何首烏の方大に天下に行る。宋の李浜某武臣と官を同ふす、某年七十餘にして軽健、面渥丹の如にして能く飲食するを怪み、其術を叩けば、何首烏を服すと云ふ、即ち其傳を受く。後ち浜、盛夏中に病み、半體、汗無をこと二年、自ら之を憂ふ、依て服することを年餘にして汗大に出づ、其血を活し風を治るの效大なり。其方は赤白何首烏各半斤を米泔に浸すこと三夜、竹刀を以て皮を去り切り焙り石臼にて末となし煉蜜にて梧大（大豆二粒の大さ）に丸し空心に溫酒にて下す、又末と爲して用ゆ。

許岐救世論の著者趙京は古の十醫なり、彼れ自ら云ふ、我年十四にして精を通じ、十七歳にして妻を迎へ、色に耽り、夢遺（夢中に精を出す也）を病み、虚火、隔を攻め、盜汗し神氣支へず久疾數年殆んど人理なし。二十二歳に至て胡愼菴先生に逢ひ、何首烏を主藥とし、之に茯苓、五味子、沙苑の蒺藜、蒸蓉仙茅、當歸を加へ丸と爲し、朝夕之を服し、午後は煎湯と爲して用ゐしかば、二十日にして前病症の半を減じ、三月を過えて全治を得、精神壯快にして蜂幙（女の房）を慮懸し悍健昔日に踰え、夫婦和合滿堂春を生ぜり。婚姻以來二十三歳まで四兒を連擧せしも、皆月に滿たずして死す。二十四歳に至て近年服藥の效あつて幸に一子を育す。是れより勤服して止めず、爲に蒲柳の弱質能く風霜に耐へ、險を踏み高に登るに筋骨强勁にして終日勞を忘る。且つ尤も飲食健啖して房勞を資益す、即ち枕席久しく離れて精充ち火靜なり、或は頻りに閨門に親しむ火燃えて精祕す、玉關握固神情澄定して陰を挽き陽を製して奪することを爲さず。此れ其子を生じ齢を延べ精を固ふし陽を壯にする所以にして、此の淫丹（房事業）を造り暗に眞陰を消し、天年を促むる者と同じからず、嗚呼胡愼菴先生は余が再生の恩師何首烏先生は余が續命の靈丹也。竊に怪む世人進に鋭退に速にして、久服を勤めて功を半途に墜し。藥效の迂緩を咎めて終に完全の痾をし一擧を絶つ（一行不明）

山の芋を掘る

山の芋で若返りたる奇話の眞理

―宇知山生―

私は、曾つて、或る人から、山の芋を毎日食べてゐた某、七八十歳になつても若者のやうな元氣な老人があるーと、聽かされて一笑に付したことがあつたが、今日、植物のもつ神秘性――性ホルモンと植物ホルモンの關係が背定されて見ると、大いに考へさせられる。自然界は研究の價値がある。

しかし、魔力のあるのは、ほんとうの山の芋に限る。八百屋にあるのは、俗に山の芋ともいつてゐるが、あれは畑でつくられた山の芋であつて、畑の芋は寸效もあるまい。外見が、いくら似てゐても、偽物のネオネオギーではだめだ。眞物を求められよ。

支那の交藤も、深山に五十年以上を經た品でなくては效力はない。やたらに採つた數年生の交藤を出放題にのんでも效力はない。

王道で生殖腺を充實すべし

精力を充實すれば肺患胃腸病も回復する眞の若返りなり！愧づるは寧ろ謬見なり

神經衰弱こ懶怠を忘れてふ最捷徑

―藥學士 ドクトルオブサイエンス―

―本文筆者―宇知山唯一―

精力減退、陰〇、早〇等王道の若返りとは

漢方には、昂奮劑『麝香や樟腦等』を用ふ…一時の性刺戟を覇道の若返りとして卑しみます、眞の若返りはネオネオギーの服用に於ける如く體力から强…なる良法であつてコレを王道と申します

帝大の醫學科を出たときの私は歐米の最も進歩せる醫學の知識を獲得して、以て、我こそは、二十世紀の神醫「くすりの神」にならうとエライ意氣込でありました。

しかるに、外遊十年、私は失望して、むしろ日本に歸りました。ドクトルオブサイエンスの學位だけは、やむなくもらつてはきましたが……。

私の不滿を一口に約めて言へば現代の醫學も、藥學も、人間の疾病に對して、わづかに一時的の症候を押へるだけのはたらきしかもたないのだからあきたりません

しかるに、私は、昨年から、意氣揚揚として喜悦に堪へてゐます。私は喜悦のあまり、この一文を認めます。以下、わづか三段のみじかい說明であますから、どなたも私の言葉を眞實にお聽きください。

◇　◇

…西…區…に元氣のない…い人々…は…醫…に…病に…されてゐる人々…に人々にもちろん、老齢に…て…身…に衰弱した醫者でも…の種類のもつ生命素を人體に…す方法に成功すれば、容易に生命力を旺盛せしめ、延て、如…の後退的疾患の如きを驅逐…者の衰弱を回いやに復活を…ある事實…を證…

◇　◇

…揭…は支那の古文獻「草…原氏より」であります。文字に興味のある人は、讀を…ます。往古の支那人は、實に…い觀察を…げてゐます。

近代、あやまりだらけの醫方に…つゐに草根木皮を採り、カラカ…に成…ものを服…なにして…ます。これでは植物の生命素…に消失し…味をなしません。百個…三百年を…のんで若返り者の…にふたたび…皆を生じたといふ記載も、今日、性ホルモンの研究から見ると、なるほど至當な記載であります。

偽品には…箱の證示を…こゝに日本第三…醫學所の印…がありません。購入時…ください。…個と書…ます

偽物

…ガキを創製元たる東京市小石川區關口町大…四番地日本復生醫學研究所に申込みの時は…に由…の東京市小石…ください。すぐ郵…なる小包郵便となし資料は研究所實費…で…ます。尚外…引換に…ます。

全國藥店に在り
約一月量一圓五十錢
（他二種用廣告三四頁ヘ）
NNIP-124

風変りな新型の安楽椅子

ニッチもサッチも行かぬ肥満人のベッドや安楽椅子をお召しになってるより

木はオーク、脚と背は本革の仕上げ、この椅子に腰掛けるやうにモデルのお嬢さんはスカートをたくし上げてるところ

含鉛白粉
愈々發賣禁止さる
來る六月二十日限り
人體に危險な

衛生試驗所技師　土田義介

含鉛白粉は今まで含鉛と明記したものに限り發賣を許してゐたが今回昭和十一年一月二十一日の府報に發表された如く、劇毒有害性色料取締規則の改正に依り、含鉛を表示するものと雖も、來る六月二十日限り發賣は斷然禁止されるに至つた

×

現在發賣にも二三の含鉛化粧品が店頭に現はれてゐるが、大部分は無鉛化粧品であるので含鉛白粉の發賣を禁止しても婦人が不自由を感ずる點は無いと思ふ。小田博士及酒井博士のお話にもある如く、鉛白粉が皮膚に附着してゐる間は何等の害作用を呈しないが、皮膚に創傷があつたり、或は皮膚が荒れてゐる場合に鉛の入つた白粉が何故悪いか、又何故に今日その販賣が禁じられたかといふ點に就いて、衛生試驗所技師土田義介氏と、小兒科醫長酒井潔氏とを訪ひ、それぞれ左の如き談話を得た

小兒に及ぼす
含鉛白粉の害

臺北醫院小兒科醫長　酒井潔

鉛の入つた白粉が何故悪いか、それは極少量でも、體内に入つて來ると所謂鉛中毒を起すもので、所謂る人を見ると鉛血して血色が悪く榮養も衰へ、其の齒齦には黒いしみが出て居る、のみならず種々な苦い病狀を呈して患者を苦しめる。即ち鉛疝痛と稱する激しい腹痛が起り、又關節の神經を麻痺して手が利かなくなり、或は腦を强く冒して腦膜、腦炎、激しい頭痛を來し甚だ腦卽ち死亡するものである

斯様な鉛中毒を起すので、鉛を使用する工場の職工と、鉛の入つて居る色素を使ふ畫家とは、大正十三年になつて初めて發見したのであるが、それ以前約二十年間は原因不明な一種の腦疾患として取扱はれて居た爲に、多數の赤坊がこの病氣の爲に死亡して居る

最近では、日本の婦人たちの間にも、香水の知識がかなり普及されて來ました。一體香水の使ひ方では、その匂をきいてすぐその人とわかるまでにその匂を自分のものとするのが最も上手とされてゐます

しかし、如何に自分にふさはしい香水があつたからといつて、朝も晩も、どんな時にもそれ一點ばりといふのも無趣味なはなし、時に應じてその場に適した香りを、然もそれが感覺的に個性的であつた場合は誰も何は申しません、概して、朝の香水は、朝露のやうにフレッシュなものであつてほしい、それには、六月の朝の花園をおもはせるやうなさつぱりした花のかをりがよろしいでせう、午後になれば、同じく花のかをりでもスマンキ屋など種々あるが、一般の人に特に注意を必要とするのは鉛の入つた白粉を使用して起る事が珍しくない事である。鉛の入つた白粉はのびがよいと云つて、昔は盛んに使用せられたもので、從つて之を最も多く擧り立てる役者や藝妓がよく鉛中毒に罹つた

内地では今は斯様な白粉は禁止せられたから餘り見なくなつたが大正年代の中頃迄は、東京の歌舞伎役者や、藝者が青い顔をして麻痺した腕手をぶらぶらさせて本郷の大學病院へよく通つて來たものである（談）

恐怖すべき
鉛中毒の症狀

臺北醫院內科醫長　小田俊郎

ふつう鉛の入つた白粉を使つて居ると徐親よりも先にその乳を飲む赤坊の方に鉛の中毒が起る、それは白粉の鉛分が皮膚を經て皮内に吸收され、母乳中に出て來る爲めである

この赤坊の鉛中毒といふのは丁度腸胃炎の様な徴候で、下痢や吐乳を始め、發に痙攣を起すそして重いのになると却々助らぬのが普通である、この病氣の原因が白粉の鉛に因つて居ると

夜の香水の魅力

ヴアニティー・フエイア

ロマンティックな

明です

香水が一日中で最もロマンティックなはたらきをするのは夜です　あなた方が女性であるといふことをはつきり物語るやうなものを、つまり最も女性的なかをりをお選びなさい、婚人がその襟やガウンに、思ひきつて濃厚な香水を用ゐることが出來るのは夜です

ロマンティックな婚人にはほんのりと匂ふ「ヂヤスミン」が好まれ、いつもはなやかに談笑する明るいお嬢さんには「ヂヤックローズ」の晴々しさがふさはしく、夢のなかのひとのやうにうつくしくやさしいひとには「ホワイトライラック」をつねにほのかにかをらせてゐます

何はともあれ、香水をえらぶにはあなた方の氣持、たとへばなやかな、あるひはロマンチックな、はたまた挑發的な……の感覺な代弁者であらしめたまへ

雜誌紹介

現代最高進歩ヲ示ス特殊免疫元

ヨクチクロ

特徴
京大鳥海教授ガ同授教ノ世界的イムペヂン學說ニ基キ特許ノ方法ニヨリ創製セラル。
效力優越、副作用皆無、皮下注射兩用、有效期間ハ無期限ナルモ一ケ年ト假定ス
百度ノ高熱ニモ變質セズ熱帶地方遠地輸送ニ最適トス。

（製法專賣特許）京都帝國大學教授　醫學博士　鳥潟隆三先生創製　免疫元

ヨクチゲン種類

治療用　新發賣　下痢菌　結核菌　百日咳菌　淋菌　連鎖球菌　連菌混合　葡萄狀球菌　大腸菌　腸チフス菌　パラチフスA菌　パラチフスB菌　混合菌　豫防用　肺炎菌　肺炎ワイルス　腹チフス菌　コレラ菌

治療用　十錠一圓・十錠一圓二十錢・十錠一圓五十錢・十錠二圓（入瓶）　豫防用　二十錠一圓・二十錠一圓二十錢

大阪市東區道修町二丁目
元賣捌　蘆井七香店　薬品部
大阪市住吉區阿部野筋
製造所　鳥潟免疫研究所

大阪臺灣移出同盟會

内外帽子卸商
會社　伊藤虎商店　電話　長柄（二）四七〇番　振替大阪一八二〇番

フージヤカレー罐詰　千鳥印罐詰瓶詰問屋　元賣捌
食料品罐詰瓶詰問屋
會社　井吉商店　電話　西（九）一四五番　振替大阪一八六番

皮靴、運動靴、ゴム靴雜貨、スレツパ、胴ゴム其他旅行具雜貨一式
服部會社　大阪店　電話　船場（二）四七〇番　振替大阪一八二〇番

靴靴ゴム製品
株式會社　林五商店　電話　船場（二）九〇一番　振替大阪四六六番

日の丸石鹸發賣元
學生石鹸
株式會社　萩原東店　電話　船場（二）八二三番

諸乾物　海陸物産　和洋食料品
令　西村商店　電話　船場（二）四七〇番　振替大阪一八二〇番

フージヤカレー罐詰　千鳥印罐詰瓶詰問屋　元賣捌
食料品罐詰瓶詰問屋
會社　井吉商店　電話　西（九）一四五番　振替大阪一八六番

皮靴、運動靴、ゴム靴雜貨、スレツパ、胴ゴム其他旅行具雜貨一式
服部會社　大阪店　電話　船場（二）四七〇番　振替大阪一八二〇番

靴靴ゴム製品
株式會社　林五商店　電話　船場（二）九〇一番　振替大阪四六六番

日の丸石鹸發賣元
學生石鹸
株式會社　萩原東店　電話　船場（二）八二三番

諸乾物　海陸物産　和洋食料品
令　西村商店　電話　船場（二）四七〇番　振替大阪一八二〇番

硝子食器、電氣器具　瓶類洋燈商
横井寅三郎　電話　船場（二）五〇九六番　振替大阪一五四七番

黄菊　麗天華ツブシ　秋香ツブシ　源　大阪市天神橋

ガーゼ製各種一式　ベビー服タオル製造元　レース糸粒仔線
吉田李太郎商店　電話　船場（二）三一〇〇番　振替大阪六四六八番

奈良漬製造各種漬物卸問屋
神山商店　電話　北（三）長柄（二）〇五八番　振替大阪一九〇五八番

大阪市天神橋筋二丁目
聯合旗牌・オデオン牌　和洋雜貨貿易商
株式會社　大谷商店　電話　船場（二）九八〇番　振替大阪一九〇九〇番

大阪市南區長堀橋筋二丁目
龜岡忠弘商店　電話　船場（二）三一〇番

大阪市南區長堀橋筋二丁目
現金問屋　窪田作次郎本店　電話　船場（二）三一〇番　振替大阪一九〇九〇番

履物一式　皮革仕立品
株式會社　野村商店　電話　船場（二）一五六番　振替大阪九〇五番

金輪化粧品本舗　イマツ紙　其他
大阪市東區博勞町四丁目
大阪市南區心斎橋筋二丁目
株式會社　大谷商店　電話　船場（二）九八〇番　振替大阪一九〇九〇番

大阪市南區長堀橋筋二丁目
和洋雜貨貿易商
龜岡忠弘商店　電話　船場（二）三一〇番

大阪市南區長堀橋筋二丁目
現金問屋　窪田作次郎本店　電話　船場（二）三一〇番　振替大阪一九〇九〇番

履物一式　皮革仕立品
株式會社　野村商店　電話　船場（二）一五六番　振替大阪九〇五番

金輪化粧品本舗　イマツ紙　其他
大阪市東區博勞町四丁目
大阪市南區心斎橋筋二丁目
株式會社　大谷商店　電話　船場（二）九八〇番　振替大阪一九〇九〇番

乾物・罐詰・寒天・椎茸　晒布・晒金巾　時計
食料品雜貨貿易商
株式會社　北村商店　電話　船場（二）一五九番　振替大阪一〇〇番

家内喜ぶ洋傘　萬點印スリヤス
株式會社　北川商店　電話　船場（二）一五九番　振替大阪一〇〇番

大阪市南區長堀橋筋二丁目
チエツプヤツ　金藤商店　電話　船場（二）一五九番　振替大阪一〇〇番

メリヤス買ふなら　ウツラ印　靴下はくなら　ウツラ印
矢代元正堂　電話　船場（二）一五九番　振替大阪一〇〇番

大阪市東區博勞町一丁目
綿布卸商
株式會社　桝屋商店　電話　船場（二）一五九番　振替大阪一〇〇番

大阪市東區博勞町一丁目
乾物問屋
株式會社　松田支店　電話　船場（二）一五九番　振替大阪一〇〇番

大阪市東區本町一丁目
綿布卸商
株式會社　丸萬商店　電話　船場（二）一五九番　振替大阪一〇〇番

大阪市南區心斎橋筋二丁目
現金問屋　窪田作次郎本店　電話　船場（二）三一〇番　振替大阪一九〇九〇番

履物一式　皮革仕立品
株式會社　野村商店　電話　船場（二）一五六番　振替大阪九〇五番

金輪化粧品本舗　イマツ紙　其他
大阪市東區博勞町四丁目
大阪市南區心斎橋筋二丁目
株式會社　大谷商店　電話　船場（二）九八〇番　振替大阪一九〇九〇番

大阪市南區長堀橋筋二丁目
和洋雜貨貿易商
龜岡忠弘商店　電話　船場（二）三一〇番

大阪市南區長堀橋筋二丁目
現金問屋　窪田作次郎本店　電話　船場（二）三一〇番　振替大阪一九〇九〇番

履物一式　皮革仕立品
株式會社　野村商店　電話　船場（二）一五六番　振替大阪九〇五番

メリヤス子供服製造卸　綿布加工品
野田仙商店　電話　本町（六）一五七番　振替大阪四五九〇番

メリヤス子供服、綿布加工品
株式會社　田中商會　電話　船場（二）八〇番　振替大阪一九〇二番

メリヤス子供服製造卸　綿布加工品
野田喜商店　電話　本町（六）一五七番　振替大阪四五九〇番

履物問屋
株式會社　竹内商店　電話　船場（二）一九二〇番　振替大阪二六五五番

學生服・風呂敷加工品卸
吉川仁作商店　電話　船場（二）一五四七番　振替大阪六八六一番

硝子器花瓶陳列瓶笠
株式會社　小池商店　電話　船場（二）一四一五番　振替大阪一〇一五番

舉種貿易商　雜貨
商駒井竹三商店　電話　船場（二）一四一五番　振替大阪一〇一五番

硝子器花瓶陳列瓶笠
株式會社　小池商店　電話　船場（二）一四一五番　振替大阪一〇一五番

履物問屋
株式會社　竹内商店　電話　船場（二）一九二〇番　振替大阪二六五五番

學生服・風呂敷加工品卸
吉川仁作商店　電話　船場（二）一五四七番　振替大阪六八六一番

硝子食器、電氣器具　瓶類洋燈商
横井寅三郎　電話　船場（二）五〇九六番　振替大阪一五四七番

黄菊　麗天華ツブシ　秋香ツブシ　源　大阪市天神橋

ガーゼ製各種一式　ベビー服タオル製造元　レース糸粒仔線
吉田李太郎商店　電話　船場（二）三一〇〇番　振替大阪六四六八番

奈良漬製造各種漬物卸問屋
神山商店　電話　船場（二）一五八〇番　振替大阪一九〇五八番

大阪市天神橋筋二丁目
聯合旗牌・オデオン牌　和洋雜貨貿易商
株式會社　大谷商店　電話　船場（二）九八〇番　振替大阪一九〇九〇番

大阪市南區長堀橋筋二丁目
龜岡忠弘商店　電話　船場（二）三一〇番

大阪市南區長堀橋筋二丁目
現金問屋　窪田作次郎本店　電話　船場（二）三一〇番　振替大阪一九〇九〇番

履物一式　皮革仕立品
株式會社　野村商店　電話　船場（二）一五六番　振替大阪九〇五番

金輪化粧品本舗　イマツ紙　其他
大阪市東區博勞町四丁目
大阪市南區心斎橋筋二丁目
株式會社　大谷商店　電話　船場（二）九八〇番　振替大阪一九〇九〇番

乾物・罐詰・寒天・椎茸　晒布・晒金巾　時計
食料品雜貨貿易商
株式會社　北村商店　電話　船場（二）一五九番　振替大阪一〇〇番

家内喜ぶ洋傘　萬點印スリヤス
株式會社　北川商店　電話　船場（二）一五九番　振替大阪一〇〇番

大阪市南區長堀橋筋二丁目
チエツプヤツ　金藤商店　電話　船場（二）一五九番　振替大阪一〇〇番

メリヤス買ふなら　ウツラ印　靴下はくなら　ウツラ印
矢代元正堂　電話　船場（二）一五九番　振替大阪一〇〇番

大阪市東區博勞町一丁目
綿布卸商
株式會社　桝屋商店　電話　船場（二）一五九番　振替大阪一〇〇番

大阪市西區靱本町一丁目
乾物問屋
株式會社　松田支店　電話　船場（二）一五九番　振替大阪一〇〇番

大阪市東區本町一丁目
綿布卸商
株式會社　丸萬商店　電話　船場（二）一五九番　振替大阪一〇〇番

大阪市南區心斎橋筋二丁目
現金問屋　窪田作次郎本店　電話　船場（二）三一〇番　振替大阪一九〇九〇番

履物一式　皮革仕立品
株式會社　野村商店　電話　船場（二）一五六番　振替大阪九〇五番

金輪化粧品本舗　イマツ紙　其他
大阪市東區博勞町四丁目
大阪市南區心斎橋筋二丁目
株式會社　大谷商店　電話　船場（二）九八〇番　振替大阪一九〇九〇番

大阪市南區長堀橋筋二丁目
和洋雜貨貿易商

子供に聞かせたい
文房具の生立ち話
これだけ知っても物は粗末に出來ません

皆さんおなじみの、文房具の生ひ立ちをお話しませう

ペン先　二十年前へ考へると簡単に出來るかうですが、なか〳〵手數のかゝるものです。先づ鋼鐵をゴールドロール機といふ機械で適當の厚さに延します。次にこの鋼鐵板をペン形に打抜き、同時にマークを刻つけます。次に眞中のあのひさな穴をあけてから、攝氏七八百度の爐を加へて軟くします。軟くなつたら皆さんがごらんになるやうに、内側（腹）細し、再び爐を加へて油の中に入れます。これが焼入れです。焼入れが濟むと攝氏三百度の爐を加へて戻力をつけ、爐の中で磨き上げ、先端をよくとがらして突端を穴まで彫斷し、最後に仕上磨きをし、檢査をして檢金にかければ大體出來上るわけです。あとは再檢査をして程よく揃へてレッテルを貼れば立派な商品となるのです

萬年筆の金（ペン）も大體この方法で作られますが、普通のペンとのちがひは、金ペンの先にイリヂューム（金の一種）がついてゐることです。イリヂュームは金の中最も硬いもので、世界中では、日本の北海道とウラル山脈及びタスマニヤ島の三ヶ所にだけ産するのですが、この北海道のものが最も優れてゐるさうです

鉄・ナイフ　先づ二寸位の鉄（鐵）ともいふのの作り方を申しあげませう。材料は鉄鋼の二分ん棒で、これを二寸三分位に切ります。鍛冶屋の火を起こし、ふいごで風を送つて、赤くなつた鉄を金敷の上に置き、鎚で打ちのばして行きます。これを鍛造といひます。ナイフの形が出來たのです

次にこの荒鉄を鉄ヤスリで約七百度に熱し反り返るほどやすりで、鉄肌を削り細かい部分は手鑢で削つて、荒刃をつけ、ネジアナをあけて大體の鉄の良否を試みます。この際鉄を生じ、といひます。生じた鉄は約八百度に熱いて、及のところどころの他を金敷の上で研ぎあげます。それをアルカリ液に煮つけます。カン、キリ、鉄（鐵）を通したニクケル液の中に入れると、約一時間位で鍍金が出來ます。鍍金が出來たら、柄の鍍鋼の中に入れて焼戻しをし、再びバフといふもので磨くときれな光澤が出て來ます

かうして出來たものを油砥で及をつけ、ネジをはめ、完全切鉄や墨字を施して出來上りとなるのです。ナイフの作り方も、材料は丸棒を使はず板から打抜くほかは、大體において鉄と同じです

油繪筆　きたない毛を原毛といひますが、これは豚毛の毛根（ネコンベキシ）が最も太毛で二叉（ニマタ）になつてゐるのです。この二叉の毛を選り分けて、毛の長さを揃へるのです。毛の長さは、毛の太さによつて違ひますが、普通は一寸二分位です。毛の選り分けは、一本一本手で行ひます。毛の選り分けが濟むと、毛の根元を糸で巻いて、毛の長さを揃へます。毛の長さを揃へるには、毛の根元を金属板の上に置いて、ナイフで切ります。毛の長さを揃へるには、毛の根元を金属板の上に置いて、ナイフで切ります。毛の長さを揃へるには、毛の根元を金属板の上に置いて、ナイフで切ります。

水彩筆　筆の穂は、上物は北海道の栗鼠の尾毛に馬、狸の毛を少し混ぜたいはゆる兼毛筆ですが、一般には馬毛、羊毛、鹿毛、狸毛を適當に混合して作つた夏毛筆が用ゐられてゐます

消ゴム　主として護謨方面に産するパラゴム樹の樹液を、先づ木枠を張つた型の底に流し込んで、煙で燻して固めます。これを生ゴムといひます。この生ゴムを、先づ練ロールといふ機械で軟く練り、これに硫黄、硫化鉛、硫黄などの薬品を加へてほどよく練合せるのです。お餅のやうな軟い生地が出來ます。次にこれを押出機にかけて板状のものにし、型へ入れます。加硫ボイラーに入れて暖らく熱すると、弾力ある消ゴムになります。これを色々の形に切つて加工するのです

算盤　先づ木枠を張つた型の底に流し込んで、煙で燻して固めます。これを生ゴムといひます。この生ゴムを、先づ練ロールといふ機械で軟く練り、これに硫黄、硫化鉛、硫黄などの薬品を加へてほどよく練合せるのです。お餅のやうな軟い生地が出來ます。次にこれを押出機にかけて板状のものにし、型へ入れます。加硫ボイラーに入れて暖らく熱すると、弾力ある消ゴムになります。これを色々の形に切つて加工するのです

鉛筆　先づ木枠を張つた型の底に流し込んで、煙で燻して固めます。これを生ゴムといひます。この生ゴムを、先づ練ロールといふ機械で軟く練り、これに硫黄、硫化鉛、硫黄などの薬品を加へてほどよく練合せるのです。お餅のやうな軟い生地が出來ます。次にこれを押出機にかけて板状のものにし、型へ入れます。加硫ボイラーに入れて暖らく熱すると、弾力ある消ゴムになります。これを色々の形に切つて加工するのです

解答心得
いろ〳〵
試擬験試
紙上模擬

迫る！入學の難關
今度は特に標準的な問題を選びました

解答に、疑問だけをはつきり書くことのお禁が必要と思ひます、それで充分に知らない問題にはまけをしみを出して條件な事を書込まないことがいいのです

文、文字は大切なことで、上手下手だけでなく丁寧にかけば少々まづくてもよく讀まれるものであります、又この問題は何をいてゐるか、よくのみ込むこと、そして無駄がないやうに

理科問題

（1）次の植物は、どの部分を食用にしますか

1くり　2いね　3そらまめ

（2）燃える鑛物の名を二つ書きなさい

（3）次の藥品中、無色の液體と有臭の液體とを書きぬいて見なさい

アルコール、タンサンソーダ、水、セルロイド、リウサン、アルミニウム、サクサン、空氣

（4）傳染病の名を知つてゐるだけ書きなさい

解答の部

地理科解答

（1）次の通信機の便、潮汐の便、漁利の便、發電の便などがあり、また用水、飲料水ともなり風景

（2）A地球の表面に於て、商化南極をむすび付ける空間線を假想してこれを子午線といひます

B外國と物資を交つたり買つたりすること

C太平洋、大西洋、印度洋

（3）陸子の實の胚乳を乾したものでパタや石鹸の原料としてなくてはならぬ品で、マレイ諸島や南洋諸島から澤山產出される

（4）輸出品＝生糸、羽二重、陶器、茶

輸入品＝綿、織、織材機械、木材、小麥、石油

國史科解答

（1）1浦賀　2關ヶ原　3桶狭間　4川中島

（2）以仁王。大岡忠相。陶晴賢。

（3）火化の改新—中大兄皇子　鎌倉幕府の始—源頼朝　元寇—北條時宗　關原の戰—德川家康　西南の役—西郷隆盛

（4）北清事變に當り、義國はしきりに兵を清朝へ送つてこれを占領したので、我國は清朝の領土を全うし、東洋平和を保つために、英國と同盟を結んだが、ワシントン會議の結果、大正十一年廢棄されました

理科解答

（1）1子葉　2果皮　3種子

（2）石炭　硫黄

（3）無色の液體＝アルコール。水　リウサン。サクサン　にほひのある液體＝アルコール　サクサン

（4）コレラ。腸チフス。脳結核。ヂフテリヤ。赤痢。天然痘。猩紅熱。流行性感冒。トラホームなど

雑誌紹介

▲婦人倶樂部（二月號）一冊の歌集（服部文月）歌想散論（植田正雄と寛野本二郎）源頼政（大鳥山人）彫さへもない記憶（大鳥勝年其の他）定價二十錢東京市麹町區下二番町三南人社）

▲ライフ・ジャーナル（二月號）雛鳥打開の道（弘世助太郎）金融機關としての生命保險會社（矢野有太共存共榮成功談）首腦人物印象利美（醫國民生活と簡易保險（栄泉守孝）其の他（定價五十錢東京市麹町區有樂町二ノ七保險加入者協會）

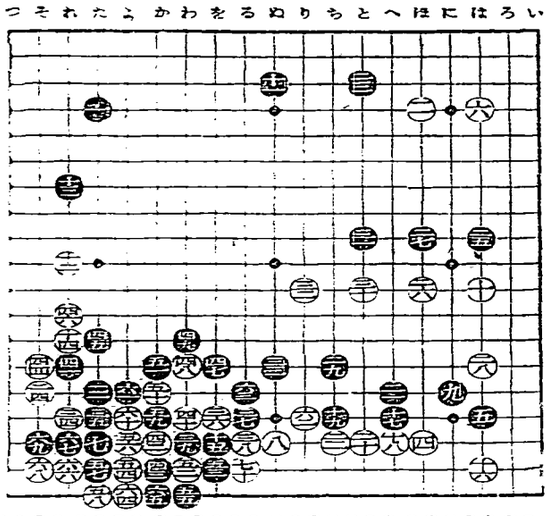
▲婦人（一六二號）新生活と役所軍縮會議の展望、附錄地方政治の問題、自由論壇、毛皮と鞣し方モグラの生活其の他　定價二十錢大連市東公園町滿蒙本社內婦人社）

（制限時間各八時間）

戰評　黒三の二一角ツメは、左邊の白十二、十四のそれに對應した形で好點とされる。白二四の走りは、黒その十四を據つたなのであらうが、單に二六とトンで更位の相場である。二六のトビに先立つての五のポーンは、黒が巢してゐぬの五に應ずるか應ずるかの存するところ、恐らく黒三に十の局に迫つて來るであらう。黒五と打込まれる時は、白の小さからぬ痛手。續の白二八のツメを打つ場が出來ても、それはこの場合大した期待は持てない。黒九のトビに六十三分を費したのに、期貫所だけに當然、此邊で經營要變すると、一ぺんに旗勢をおかしくする。ここかく、むつかしい所である。三二六、三八の强手に、大きい論議がまきれてゐるだらうが、これがために自が苦境に陥つたのであるから、その成行は容易の點に注意される。黒四一、四五の連びは、急時にあつては俗手として排斥されるが、この非常時に際、黒四三等の三連、四連を生むために、筋手形を續るに足るだけの存在價値があり、局面は一層複雑を加へて來た。

日本棋院　秋季大手合戰譜
（第五局の二）

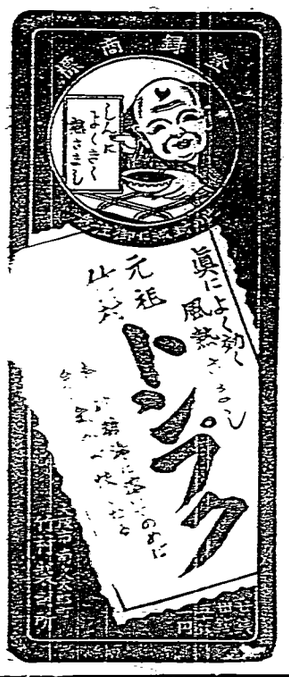
四段　井上一夏　先二先　先番　初段　松浦治　臨



一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

（一）三四ほの九　（二）六八の一　（三）七ほの九　（四）八ほの一　（五）九ちの一　（六）一ろの一　（七）二ろの一　（八）二とのと一　（九）二ちの一　（十）二ぬの一　（十一）二るの一　（十二）二をの一　（十三）二わの一　（十四）二かの一　（十五）二よの一　（十六）二たの一　（十七）二れの一　（十八）二その一　（十九）二つの一

（一）三四ほの九　（二）六八の一　（三）七ほの九　（四）八ほの一　（五）九ちの一　（六）一ろの一　（七）二ろの一　（八）二とのと一　（九）二ちの一　（十）二ぬの一　（十一）二るの一　（十二）二をの一　（十三）二わの一　（十四）二かの一　（十五）二よの一　（十六）二たの一　（十七）二れの一　（十八）二その一　（十九）二つの一



恐ろしき淋病の徴菌

淋疾の初めは尿道口より白色粘液樣の膿汁を分泌し稍あつて黄色膿を旺んに排出する之の膿中には無數の淋菌が存在し旺盛なる繁殖力を以て尿道の奥深く侵入し淋毒性諸症を併發する。最初は尿道炎を起し續で恥骨樣に痛み而して尿道よりする尋常の吸收に由つて發熱し更に徴菌は雑作なく膀胱内に達し淋毒性膀胱炎を起し其他生殖機能に様々の障害を與へる。又患者の不注意より淋菌が眼に這入つて淋毒性臉漏眼に罹り瞬時にして取返しのつかぬ盲目となつた人が往々ある。斯く淋菌は人體に様々の害毒を與へるものである。

藥の撰擇を誤るな

この徴菌は單味の白檀油球やバルサム球等の内服位では充分に目的は達せられぬ之等の藥は多くの場合四五日の連用にて早くも藥が習慣性となり後は何日連用するも容態に變化なく不相變白色粘液を分泌する。特製リベールの製造に苦心研究せしは此點のみであつた今日リベールが内地、滿洲、支那は勿論遠く南洋、爪印、中南米其他の諸國へ續出激增せるは盡し切れぬ優秀を如實に物語つてゐる。

本劑の特徴

一、膀粘膜よりの吸收極めて速く服藥翌朝尿は藍色に變じ强きリベール臭を放つて排出し此時已に快癒を覺ゆ。

二、今迄尿道を侵しつゝあつた徴菌は服藥後勢力衰へこの殺菌性尿に由つて體外へ洗ひ出される。

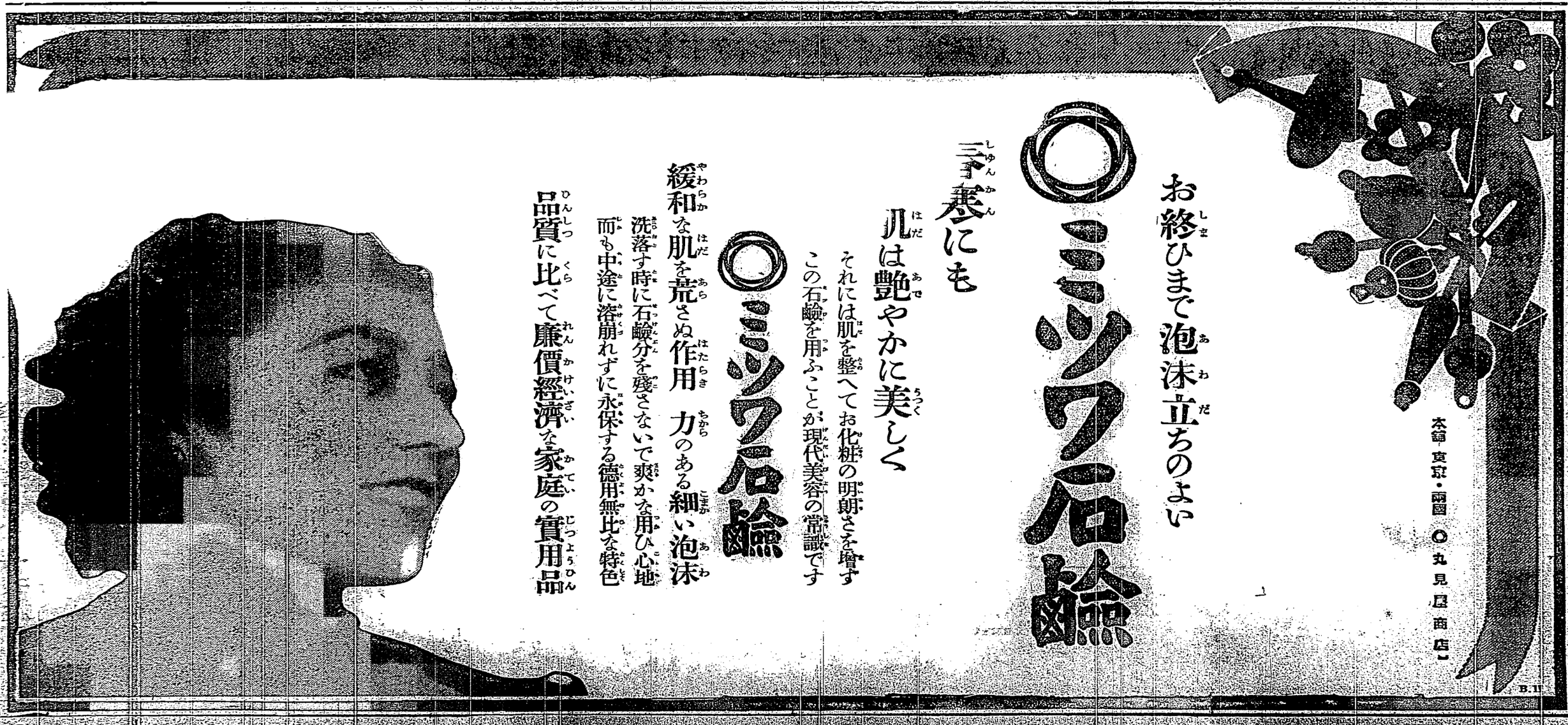
三、特製リベールの藥効を最も確實に識るにはその尿を採つて專門家に賴み顕微鏡に由つて徴菌の檢査を行ふのが最も早道で服藥後に日を追ふて徴菌の減び行く現象を視る事が出來る

療法を識らぬ患者は新聞廣告等に遭はされ必ず一度は手療治の尿道洗滌又は局所療法等をやつて見る。さうして徴菌を逆に奥へ押込んで膀胱カタルを起したり、睾丸炎に罹つたりして散々な目に遭つた後ウント後悔する十中八九迄は皆之でやられる顚然實まねばならぬ

注意到る島の藥店に販賣す萬一品切の節に他藥を求めず本舗へ直接申込めば直に送附す　送料不要

定價一五日分　二圓　十三日分　五圓
定價一七日分　三圓　十七三分　十圓

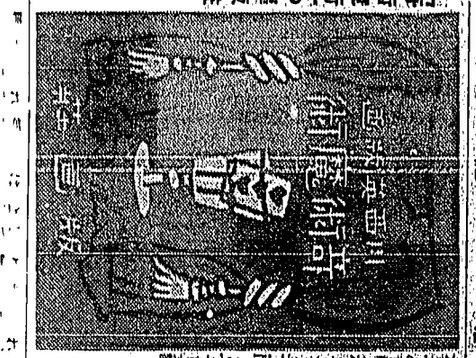
大阪市東區□□□□
發賣元　松井盛春堂
東京支店　□□□□
電話　□□二番
振替　大阪□□番



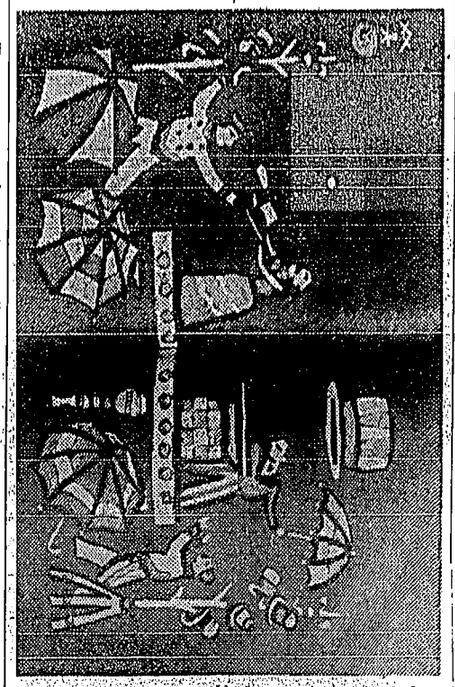
読書欄

「魔術」の周辺

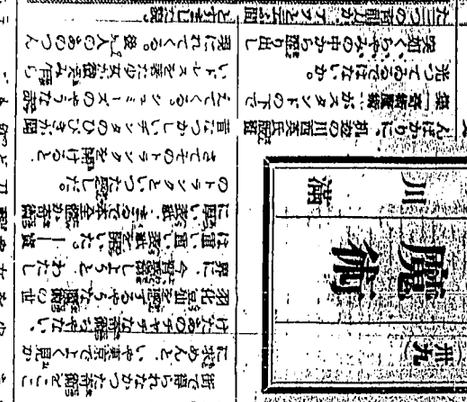
魔術



魔術



魔術



春の美術展

京町家の

二八九回帝展で

新帝院第一回展

二つの場合

食欲不振を起す

腸の弱い方に御用心！

検閲者と著作権

推薦図書

今年の夏休み

重版決定

時代文学の新人

男子定員募集

和洋裁女学院

技術三冊

新刊紹介

巡査の留守宅から 小銃彈を盜み逃走

新竹署で犯人を嚴探

【新竹特電】六日夜吉田新竹警察署長官舍の同署北門派出所勤務巡査の留守宅に忍び入つた怪漢があり米、味噌の外押入の中の衣類を盜まれたものが小銃彈だけに關る重大事件なので直ちに署長以下總出で嚴探し取調べを進めてゐる

【新竹特電】六日夜吉田新竹警察署長官舍の同署北門派出所勤務巡査の留守宅に忍び入つた怪漢があり米、味噌の外押入の中の衣類を盜まれたものが小銃彈だけに關る重大事件なので直ちに署長以下總出で嚴探し取調べを進めてゐる

小銃彈十五發を奪取逃走した同署では拔刀隊を組織してその手口から見て白晝かこれに近い者の所爲と睨み極力捜査中である

宜蘭第二中隊で 軍旗の奉拜式

來る二十二日に擧行

【宜蘭通訊】軍北第一聯隊では宜蘭第二中隊の本部、營兵七十餘名が入營以來軍旗を奉じた儘なので來る二十二日午後一時から第二中隊に於て奉拜式を擧行し聯隊兵及び在郷軍人、小公學校生徒、消防組員その他に參拜せしめることに決定した當日は二十一日午後五時三十分宜蘭驛發列車で宜蘭に到着し直ちに兵營に歸り午後四時半から軍旗奉迎式、分列式、同七時から軍旗に關する講演會があり同夜は第二中隊に於て二十三日午後一時から第二中隊に於て奉拜式をなし午後二時二十分宜蘭驛發臺北の本隊に歸隊の豫定である

大磐臺東廳長が スイツイ越え

山脚地帶調査のため

【臺東六日發】大磐廳長は後藤廳長より里壩、メシカワを經由し十日關の竪定であるが、今回の巡視は海岸山脈縱斷道路及びラバワンより新開地に出で新開地附近其他その他山脚地帶の經濟適地調査と東部臨海道路上の國防的見地より視察を爲すものと見られてゐる

【臺東六日發】大磐廳長は後藤廳長より里壩、メシカワを經由し十日關の竪定であるが、今回の巡視は海岸山脈縱斷道路及びラバワンより新開地に出で新開地附近其他その他山脚地帶の經濟適地調査と東部臨海道路上の國防的見地より視察を爲すものと見られてゐる

崇高な童心に 郡當局も感動

親子四人、燒死の遺族へ 見舞金を取りつぐ

【臺南特話】一月二十日臺南州北港郡四湖庄三條崙二五臭笨方から出火し隣家吳丸の家族四名が逃げ遲れ父母と親子四人無慘燒死の災禍を被り嘸く世人の同情を惹いたことは本紙既報の通りであるが去る二月三日同郡下盧橋公學校西村久勝校長が同校兒童に防火に關する訓示をなしその實例として前記火災事情を述べた所幼い生徒達に感激を與へ全校生徒百九十七名は日頃貯蓄してゐた小遣錢その他を

彰化市會は 來る十七日頃

豫算書は印刷中

彰化市の豫算市會は來る十七日に召集する筈に內定して居るが、議案は召集日より十日以前に配付するの要あるに依り來る十日頃には豫算書の印刷を終る筈である

宜蘭鄉軍の 武術爭覇戰

【宜蘭通話】在郷軍人臺北州東部聯合會の新春武術爭覇戰は來る二十三日午前九時から宜蘭公園體育場に於て擧行される二郡下五分會から代表選手將校准士官一名、下士官二名、既教育者五名、未教育者三名、計十一名宛を選拔し各分會毎に擇點分會に賞狀を、個人優勝者に賞狀及び賞品を授與する筈で聯合分會としては設立以來第二回目で昨年は宜蘭分會の優勝となつてゐる

臺中郷軍分會で 消防隊を編成

警察、消防組等と連絡をとり 補助機關として活動

【臺中電話】臺中郷軍分會では最近市內に屢々と起る笹次に對し消防組及び警察當局と連絡を保ち消防組の支援並に警戒救護の目的を以て臺中分會消防隊を編成する事となつた其の內容は本部消火班、警戒班、衛生班に分ち隊長は分會長が當り各班に班長を設くるものでこにより消防補助機關は一層強化される事になつた

鳳林區內の山脚地に 愈よ柑橘類を栽培

十一年度から實施

【花蓮港電話】花蓮港廳では鈴木村橘類の試作を行つた經驗により從下の土質、風土が栽培に最も適當であるとの確證を得たので十一年度から本格的に栽培を實施

開設二十七年で 漸く臺東線に凱歌

收支のバランスがとれ始めた 增車を控へ一息

【花蓮港電話】花蓮港臺東間の臺線は明治四十三年開設されて既に二十七年の歳月を閱してゐるがこの永年に亙つて赤字續きであつたが二三年來やつと收支のバランスが整近して來た、この三年來昭和年度の收入見込みは七一八萬圓、這等收入を加へると一九萬圓內外の黒字になり年々の收出に一萬圓を見て居るから臺東線開設二十七年

また期米店員の 惡事が暴露

例の陳欽錫の在職中に 二萬圓の橫領を働く

【臺南電話】臺南州北港郡下盧橋公學校西村久勝校長が同校兒童に防火に關する訓示をなしその實例として六月四十五錢を醵出して遺族への見舞金として六月同郡役所にその手續方を依賴して來た事は既報の通りであるが去る二月三日同郡役所でも見舞等の崇高な心情に打たれ單衣單袴を贈つた

【花蓮港電話】花蓮港廳では鈴木村橘類の試作を行つた經驗により從下の土質、風土が栽培に最も適當であるとの確證を得たので十一年度から本格的に栽培を實施

【臺南電話】臺南州北港郡四湖庄三條崙二五臭笨方から出火し隣家吳丸の家族四名が逃げ遲れ父母と親子四人無慘燒死の災禍を被り嘸く世人の同情を惹いたことは本紙既報の通りであるが去

花蓮港交驩團が きのふ臺東を訪問

主客打ち解け歡談 三氏

【花蓮港電話】第五回臺灣州旅山街に家畜コレラ發生既に六百羽餘死したが六月にも二百羽の發生を見さゝ獨斷を極め

八堵の水道隧道は 四萬圓近くかゝる

基隆市では工事費の支出困難で 近く督府に援助を歎願

【基隆電話】八堵に於ける基隆水道擴張隧道は測量の結果約三萬八千圓の工費を要する事となり市當在の財政では到底支出困難な爲市としてはどうしても擴張隧道に並ぎつゝ援助を受けなければ濁水期の給水に一大支障を來す事となるので近く桑原市尹出府の上援助方を歎願する筈

稻江に紳士賭博 一日一餘名を檢擧

新竹市發展のため 商工業者に呼びかく

あす商工會議所の總會後 增田知事が個人の立場で

【新竹特電】增田知事は著任以來新竹出商工業者の爲め親身になつて指導援助を惜まず助力を與けてゐるが未だ市內の商工業者が入こと の如く依然として盲風の消極的態度を續けてゐる者が多いので今

臺東

△坂口警務課長警務局保安課長は六日來東七日關廳內

桃園

△統轄部下に於ける街庄協議會は左記の日割を以て行ふことになつた

▲二十二日楊山庄▲二十四日八塊庄▲二十五日大溪庄▲二十六日竹庄▲二十七日統轄街

△吉部氏の後別會は六日午後五時より桃園公會堂に於いて開催村本街長襲起人を代表し借別辭を述べ次

新竹

△新竹市會議員一同は新竹神社に隨百本を獻納することを決議し來る十一日の紀元節當日神殿前附近に植樹することとなつた

△新竹廳工會議所では八日午後一時より新竹信用組合樓上に於て本會の臨時總會を開き十一年度豫算其他を附議する事となつた

△新竹廳務課では五日午後一時から開催さるゝ例の廳長官舍に於ける會議に出席する爲め各課長は四日午後一時三十分列車にて竹南に向ふ

中壢

△警部補派遣所長は五日午後二時四十二分列車にて臺北に向ふ

△警部補派遣所長は五日午後二時四十二分列車にて臺北に向ふ

大溪

△大溪郡廳務課長中田一郎氏は六日來東七日關

△大溪郡廳務課長の後任には警部、原口酉工氏が當り、原口氏は竹南、警部、市關山口九州男氏は大溪郡廳務課長の後任にこれらの送別會は二月六日午後七時から公會堂に開催されたが參つた

臺東

△坂口警務課長警務局保安課長は六日來東七日關

△警部補派遣所長は五日午後二時四十二分列車にて臺北に向ふ

△警部補派遣所長は五日午後二時四十二分列車にて臺北に向ふ

能登呂の飛機猛訓練

一馬公六日發】六日午前十一時頃元寇時代を偲ばる、三浦街道を共に入港中の軍艦能登呂と訪問したが同艦遊行機は海上墜落機と合ひつつある文字通り非常時氣分を遺憾なく見せてゐる

苦力が溺死

【基隆電話】五日午後三時過基隆港內海濱中であつた苦力船北支船舶長沙丸で雇傭中の苦力王亞賢氏（四）が誤つて海中に轉落溺死した

模範巡査に對して中傷投書

去る三日臺北州保安課長外北警察署內業派出所巡査に對する服に係る惡口雜言の投書が發見されたので當局で投書の筆蹟を捜査の結果、同巡査は嫌疑濃厚なるを以て去月北署の騎馬の時間巡査に對し嚴重

鷄、家鴨の强敵 家畜コレラ發生

八百餘羽斃死

【花蓮電話】家畜の强敵家畜コレラ發生してゐるので當局に於ては直に防疫組織を組織して目下全市內の飼養鷄數四千羽に對し豫防注射を實施中である

阿里山線の時間改正

【嘉義電話】營林所では阿里山線及び嘉義竹崎線のダイヤを變更し十二日より實施する筈で七時五十分嘉義發同午後二時三十五分阿里山着下り午前九時十分阿里山發午後二時十分嘉義着

花蓮港に 馬公の 病防遏と 部落改善事業

成績前年より良好

【花蓮港電話】花蓮港廳下の昭和十年度マラリヤ防遏並に部落改善作業は既に殆ど終了し引續き田村衛生課長が各部落共同係員の努力と部落民自身により竹木、住宅改善、飲料水施設、住民改善、飲食物取締、便所普及及び改修取締等の實施に勇を鼓げ

南港公學校兒童の美擧

南港公學校五年生徒五十八名は無斷つかひを嚴して貯へた一圓三十錢を國防獻金として獻納したいと父兄を通じ學校に申出たので學校當局では喜んで其の希望を許可した

內地へ修學旅行

嘉義

地方色

臺灣日日新報社

昭和十一年 學校案内

東京廣告社扱

東京市 大阪市 京都市 横浜市 神戸市 名古屋市 東京日日新聞 大阪毎日新聞 福岡日日新聞 北海タイムス 新愛知新聞 北海道新聞 台湾日日新報 京城日報 大連新聞 樺太日日新聞 函館毎日新聞 小樽新聞 室蘭毎日新聞 釧路新聞 旭川新聞 帯広新聞 岩手日報 秋田魁新報 青森毎日新聞 山形新聞 福島民報 水戸市 いはらき新聞 宇都宮市 下野新聞 前橋市 上毛新聞 高崎市 上毛新聞 千葉市 千葉日報 横浜貿易新報 静岡市 静岡民友新聞 甲府市 山梨日日新聞 長野市 信濃毎日新聞 新潟市 新潟日報 富山市 北日本新聞 金沢市 北国新聞 福井市 福井新聞 岐阜市 岐阜日日新聞 名古屋市 新愛知新聞 名古屋新聞 津市 伊勢新聞 大津市 滋賀日日新聞 京都市 京都日出新聞 大阪市 大阪毎日新聞 大阪朝日新聞 神戸市 神戸新聞 和歌山市 和歌山新報 奈良市 奈良新聞 鳥取市 日本海新聞 松江市 山陰新聞 岡山市 山陽新聞 広島市 中国新聞 山口市 防長新聞 下関市 下関毎日新聞 徳島市 徳島毎日新聞 高松市 四国新聞 松山市 愛媛新聞 高知市 高知新聞 福岡市 福岡日日新聞 九州日報 佐賀市 佐賀新聞 長崎市 長崎新聞 熊本市 九州日日新聞 大分市 大分新聞 宮崎市 宮崎日日新聞 鹿児島市 鹿児島新聞 那覇市 琉球新報 沖縄毎日新聞 名古屋市 五十新聞社推奨

日本大學

▲東京神田三崎町校舎
大學部＝法律、經濟、商、文學部＝哲學、國文、英文、獨文、佛文、史學、地理、社會學科及支那部＝法律、經濟、商、文學部＝哲學、國文、英文、獨文、佛文、史學、地理、社會學科及支那部＝佐藤公民、各科共中學校教員無試驗檢定特典
專門部＝法律、政治、商、經濟、宗教、社會、文學科及支那部
高等師範部＝修身公民、國漢英文、地理歷史、英語各科共中學校教員無試驗檢定特典
▲東京本郷校舍（小助町）
大學部及專門部（政治、經濟、商、法律、文學科及支那部）

東京農業大學

大學部＝農學科、農藝化學科
專門部＝農業科、農藝科
東京市 世田谷區 經堂村
（約二百二十名 約百五十名 約八十名）

駒澤大學

大學部＝經濟、法律、文學科
專門部＝商業科
東京市 荏原郡 駒澤町
（計細ハ學校會照（學校郵便切手貳錢）

東京商科大學

大學豫科＝第一、二學年
專門部＝第一、二學年
東京市 神田區 一ツ橋通
（約百二十名 約百五十名 約八十名）

日本醫科大學

大學豫科＝第一、二學年
大學部＝醫學科
專門部＝藥學科
東京市 本郷區 駒込千駄木町
（約二百名 約百五十名 約八十名）

日本歯科醫專

校長 血脈守之助
所在 東京神田三崎町
入學試驗 三月一日、二日
詳細ハ本校ヘ電話又ハ郵便ニテ照會アレ

立教大學

大學豫科＝第一學年（文科、商科 約八十名 約百二十名）
試驗科目 三月三十一日
願書締切 四月六日、七日
●學則、授業料等ハ（ハガキニテ申込ノコト）
（東京市豊島區西巣鴨）

國學院大學

大學豫科＝第一學年（約二百名）
大學部＝文學科、法學科、經濟學科、史學科
專門部＝第一學年後（國・漢・英・法・政・公民・歷史科）
高等師範部＝第一學年後（佛教科、國・漢・英・法・政・公民・歷史科）
●入學試驗 三月廿一日
（東京市豊島區巣鴨）

大正大學

大學部＝文學科、法學科、經濟學科、史學科
專門部＝第一學年後（國・漢・英・法・政・公民・歷史科）
高等師範部＝第一學年後（佛教科、國・漢・英・法・政・公民・歷史科）
特典 各科共教員無試驗檢定アリ
願書締切 四月九日
試驗期日 四月十日
二學年以上編入 若干名
（東京市豊島區西巣鴨）

東京女子醫學專門學校

校長 吉岡彌生
所在 東京市牛込區河田町
入學資格 ○本科 女子中學校卒業程度 ○豫科 高等女學校卒業程度
入學試驗 三月廿一日
願書受付 三月廿日迄
●一年百五十名 ●豫科 百名 ●一年百名 ●二年百名 ●女學校成績ニヨリ豫科ノ入學ヲ許可 ●下谷上野根木町附一

東京藥學專門學校

校長 上野金太郎
所在 東京市本郷區 向ヶ丘彌生町
入學資格 ○本科 中學校卒業程度 ○豫科 高等小學校卒業程度
入學試驗 三月廿一日
願書受付 三月十日迄
●一年百五十名 ●豫科 百名 ●一年百名 ●二年百名 ●女學校成績ニヨリ豫科ノ入學ヲ許可 ●下谷上野根木町附一

東京藥學專門學校

校長 上野金太郎
所在 東京市本郷區 向ヶ丘彌生町
入學資格 ○本科 中學校卒業程度 ○豫科 高等小學校卒業程度
入學試驗 三月廿一日
願書受付 三月十日迄
●一年百五十名 ●豫科 百名 ●一年百名 ●二年百名 ●女學校成績ニヨリ豫科ノ入學ヲ許可 ●下谷上野根木町附一

大正大學

豫科 約八十名
本科 約百二十名
入學試驗 三月三十一日
願書締切 四月六日、七日
●學則、授業料等ハ（ハガキニテ申込ノコト）
（東京市豊島區巣鴨）

國學院大學

大學豫科＝一二〇名
大學部＝文學部（國文學科、史學科）、法學部（法律學科、政治學科）、經濟學部（經濟學科、商業學科）
專門部＝第一學年後（國・漢・英・法・政・公民・歷史科）
高等師範部＝第一學年後（佛教科、國・漢・英・法・政・公民・歷史科）
●入學試驗 三月廿一日
（東京市豊島區巣鴨）

大東文化學院

豫科 一二〇名
大學部＝東洋文學科、支那文學科、法律學科、政治學科、經濟學科、商學科
高等師範部＝第一學年後（國・漢・英・法・政・公民・歷史科）
●入學試驗 三月廿一日
（東京市豊島區巣鴨）

東洋大學

大學豫科（二年制）第一學年、第二學年補缺
大學部（女專文卒 國文學科、英文學科、哲學科、佛教學科、支那哲學科 入學資格有）
專門部（三年制 倫理學科、教育學科、東洋文學科、特典＝卒業後高等文官試驗豫備試驗及辯護士試驗ノ一部免除 入學資格有）
（東京市小石川區 内）

專修大學

大學豫科 募集人員 一二〇名 自三月廿六日至三月廿八日 四月一日至四月二日 三月廿九日
大學部 六〇名 第一部 第二部 九〇名 自三月廿六日至四月一日 四月二日至四月三日 三月廿九日
（東京市神田區 神保町）

神道部師範部

大學豫科 募集人員 百五十名 願書受付 三月廿日迄 試驗期日 三月廿五日
師範部 第一部 第二部 各百名 願書受付 三月廿日迄 試驗期日 三月廿五日
●入學資格 中學校卒業程度
●授業料 豫科 一學年 四十五圓 師範部 一學年 三十圓
●入學試驗地 東京、大阪、仙台、福岡、札幌
（東京市世田谷區 若林町）

國學院大學專門部

募集人員 百五十名
願書受付 三月廿日迄
試驗期日 三月廿五日
（東京市豊島區 巣鴨）

大正大學專門部

各科共教員無試驗檢定アリ
願書締切 四月九日
試驗期日 四月十日
●學則、授業料等ハ（ハガキニテ申込ノコト）
（東京市豊島區 西巣鴨）

東京女子醫學專門學校

募集人員 百二十名
願書受付 三月廿日迄
試驗期日 三月廿五日
●一年百五十名 ●豫科 百名 ●一年百名 ●二年百名 ●女學校成績ニヨリ豫科ノ入學ヲ許可 ●下谷上野根木町附一

明治藥學專門學校

文部大臣指定
募集人員 百五十名
願書受付 三月廿日迄
試驗期日 三月廿五日
（東京市世田谷區 代田）

東京藥學專門學校

文部大臣指定
募集人員 約百八十名
出願期日 自三月廿一日至三月廿四日
試驗期日 三月廿七日
（東京市本郷區 向ヶ丘彌生町）

東京女子醫學專門學校

文部大臣指定
募集人員 百二十名
願書受付 三月廿日迄
試驗期日 三月廿五日
（東京市牛込區 河田町）

東京藥學專門學校

●一年百五十名 ●願書受付 三月廿一日迄 ●東京府指定 ●試驗期日 三月廿五日 ●學則、授業料等ハ（ハガキニテ申込ノコト） ●女學校成績ニヨリ豫科ノ入學ヲ許可 ●女學校成績ニヨリ豫科ノ入學ヲ許可 ●下谷上野根木町附一

東京女子醫

日本選手は十二番目に
日章旗を飜しつつ入場

莊嚴な冬季オリムピック開場式

【ガルミシュ・パルテンキルヘン六日發同盟一第四冬季オリムピック大會は世界の視聽を一堂に集め愈々六日午前十一時南ドイツの雪國ガルミシュ・パルテンキルヘンに於いて嚴肅な開會式を擧行した、式場たるスキースタディアム附近には約四萬の觀衆が經白な雰囲氣を裏面に埋め盡した、各國選手は定刻午前十一時ギリシヤを先頭にアルペット順に開催國ドイツを殿として行進を開始、各國旗手に四列縱隊を作つて堂々入場、我が日本チームは十二番目、イタリーとデモを飛ばしてゐる、それで居留民としては或はこのまま解らるるのではないかと危惧するに至り、かくては安心して第一線に活動することが出來ぬとて關係の兆あり領事の善後措置切望する非常にもどかしがつてゐる、それ

ヒトラー總統統ゐに起立、國歌齊唱に次いで大會委員長ゲルマン・レーアンニロ氏は水道問題に關して支の如く述べた

日本は從來とも條約を一方的に破棄したことは一度もない、日本は從來とも條約を一方的に破棄したことは一度もない、日本は從來とも條約を一方的に破棄したことは一度もない、

ドイツ政府が
特別賞牌制定

【ベルリン五日發同盟】ドイツ政府は國際オリムピック大會に際し特別賞牌を制定、特に優秀な成績を收めた各國選手に對し右賞牌を授與する事に決定した

午後一時十二分開會を宣す次回は來る十二日午前十時より開催され公開か非公開かに就ては總會の上追つて決定される筈

荻洲參謀長
南支に向ふ

【漢口五日發】荻洲參謀長は南支視察のため六日午後十時三十分發北支那方面軍司令官香椎中將と共に九日午前十一時發中支那派遣軍司令官松井大將と會見の上、十日午後二時發上海より飛行機にて廣東に向ふ豫定

苦戰は免れぬが
躍進を期待さる

冬季オリムピック開戰

第四回冬季オリムピック大會は愈六日から十一日間に亘つて獨逸ガルミシュ・パルテンキルヘンにおいて開催されることとなつて午後一時三十分アイス・ホッケー競技に續いて華麗の氷雪競技に火蓋を切るわけである、一九二四年佛國西シヤーモニーに第一回大會を發行して以來滿四年サンモリツツに第二回、米國レーク・プラシツドに第三回の大會と回を重ねて今次の第四回大會を迎へたのであるが、わが冬季オリムピック亞の進出はサンモリツツの大會にスキー軍がいち早く參加したのであつて國際的舞臺への進出は僅最近のことでそこには北歐諸國とのハンデーキヤップがある、然るに新興「氷上日本」「スキー日本」の

躍飛行だが九九米五〇の世界記錄をもつアンデルセンはじめ八五米前後のルード兄弟、ウーランド・クリスチヤンセン、ペルク、ワールベルグ、アルファンデルセン、グンデルセンなど人選に困る位の世界第一流を誇る諾國に芬蘭のパロー・ネン、瑞典のニリクソン　リコランダー、ショーンなど錚々たる顏觸、上位は諾國が完全に獨占しエリクソン、瑞カウフマン、ニオニア（スキーと飛田、安藤が下位入賞を併ふことと思はれる

◇複試合はホープ觀口が十八粁デイスタンスで五分遲の計時をなし得れば複合選手としては飛躍に樂觀らしい實力をもつ彼の五位どころの上位入賞は動かぬ所だが八分どころでは現在滿足とみる芬蘭瑞典に人なき事が觀口を有望ならしめる所以だ、ハーゲン、ホフスバツケン、オーステルクロフト、コルテルードなど諾國はお上手々々に上位入賞を獨占することであらう

◇最注目は芬國のヌルメラ、カルピネン、瑞典のウアデルストリヨーム、ステーネン、瑞國のハーゲン、ルスタストウーンなど諾瑞瑞國南山田はまづ第一陣のグループでの爭ひだ

◇射久は瑞典のエングルンド、ヴイックストリヨーム、ウイフルンド、芬國のニミ、カルピネン、サリーネン、（イキネン、ラッペライネン兄弟、諾國のハフテン、ブロダール、ルスタストウーン、ゲエスタなどの強者が虎視眈々、日本世野、岡山は米國、加奈陀、チエツコなどと下位を爭ふより致方ない樣だ

◇滑降には瑞西のシュトイリーグラフ、ウイリー、カール、墺太利フランツ、フリードル、佛國のアレー、エミル、諾國のルード兄弟、瑞典のフヌル、伊太利のセトレリヒなどの強者がゐる、日本は專門選手を持たないから問題外だ

◇選轉は滑降と同じやうに中歐語國の獨壇場で佛國西、墺太利など強くゼーロス、ツオッグ、フランツなどの爭覇、滑降と選轉の複合も墺太利のアントン、ライドル、佛國西のエミル、瑞西のカール、諾國のビルガーなど

◇距離は諾國、芬國、瑞典などが圧倒的に強く、瑞典のヘルランダーを有する北歐諸國が強いが登行に岡山が旧野を他の二區に兩山田、伊藤の區間に關口か關戸を配して眺へば獨、佛、墺、佛、チエツコなどを壓落して第四位か五位には喰込みさうだ

◇ボツプスレーは米國斷然強く獨逸、瑞西などが之に次ぐと見られてゐる、日本は出場しない

スケート

競技の方ではオープンではあるがフイギユアの松田盛に期待を懸けてゐたが過日の歐洲選手權の成績からみてスクールの關係小さくスピードを競いだとかでソニア・ヘニイ（諾）ミーガン・テーラー、シル・カレツデ、英、は勿論のことフルテン（瑞典　ボトニー（加）ステヌフ（英）などにも敗れ去つたことからみると期待薄になつて來た、男子フイギユアの片山長谷川の苦戰は矢張シエファー（墺）バイエル（墺）カスバー（墺）テルタク（加）ニツカネン（芬）などのため一蹴せられてゐることからみても上位に喰込む餘地はないやうだ

◇スピード競技における日本のホープ石原も歐洲選手權では五百米に43秒5の快調を出しクロツプ（諾）エネングネスタングン（諾）に次で第四位を確保したが世界選手權でディティラム（米）が42秒6を出してクロツプ（諾）を壓倒してゐるのをみると米國側の喰込みが豫想され樂觀できない

◇千五百米は諾國のスタクスルード、ハラルドセン、バラングルード、ハラルドセン、エングネスタングン、マチーゼン、イプセン、墺太利のシュテイーブルなど多士濟々諾歐洲選手權でもバラングルード（諾）が2分19秒でテイセン、ハラルドセンなどの諾國選手はいづれも2分19秒臺を突破2分47秒で第十八位

◇五千米では墺太利のシュテイーブルが8分30秒7の世界新記錄を出しワーベルグ（瑞）マチーゼン（諾）バラングルード（諾）などいづれも八分30秒臺、世界選手權の一流米で芬國のバセニアスや諾國のバラングルード和國のラアングデイングなどが十七分臺で滑つてゐるからどうみても喰込む餘地はないやうだ

◇アイス・ホツケーは瑞西、加奈陀、米國の三巴戰、日本はその圏内には入れまい、女子スピード競技はオリムピックにないので世界選手權で、女子氷上日本のため萬丈の氣を吐いた譯、木谷兩嬢の活躍を見ることのできないことは殘念だが致方がない（ちへい）

苦戰は免れぬが
躍進を期待さる

冬季オリムピック開戰

第四回冬季オリムピック大會は愈六日から十一日間に亘つて獨逸ガルミシュ・パルテンキルヘンにおいて開催されることとなつて午後一時三十分アイス・ホツケー競技に續いて華麗の氷雪競技に火蓋を切るわけである、一九二四年佛國西シヤーモニーに第一回大會を發行して以來滿四年サンモリツツに第二回、米國レーク・プラシツドに第三回の大會と回を重ねて今次の第四回大會を迎へたのであるが、わが冬季オリムピック亞の進出はサンモリツツの大會にスキー軍がいち早く參加したのであつて國際的舞臺への進出は僅最近のことでそこには北歐諸國とのハンデーキヤップがある、然るに新興「氷上日本」「スキー日本」の躍飛行だが九九米五〇の世界記錄をもつアンデルセンはじめ八五米前後のルード兄弟、ウーランド・クリスチヤンセン、ペルク、ワールベルグ、アルファンデルセン、グンデルセンなど人選に困る位の世界第一流を誇る諾國に芬國のパロー・ネン、瑞典のニリクソン　リコランダー、ショーンなど錚々たる顏觸、上位は諾國が完全に獨占しエリクソン、瑞カウフマン、ニオニア（スキーと飛田、安藤が下位入賞を併ふことと思はれる

◇複試合はホープ觀口が十八粁デイスタンスで五分遲の計時をなし得れば複合選手としては飛躍に樂觀らしい實力をもつ彼の五位どころの上位入賞は動かぬ所だが八分どころでは現在滿足とみる芬蘭瑞典に人なき事が觀口を有望ならしめる所以だ、ハーゲン、ホフスバツケン、オーステルクロフト、コルテルードなど諾國はお上手々々に上位入賞を獨占することであらう

◇最注目は芬國のヌルメラ、カルピネン、瑞典のウアデルストリヨーム、ステーネン、瑞國のハーゲン、ルスタストウーンなど諾瑞瑞國南山田はまづ第一陣のグループでの爭ひだ

◇射久は瑞典のエングルンド、ヴイックストリヨーム、ウイフルンド、芬國のニミ、カルピネン、サリーネン、（イキネン、ラッペライネン兄弟、諾國のハフテン、ブロダール、ルスタストウーン、ゲエスタなどの強者が虎視眈々、日本世野、岡山は米國、加奈陀、チエツコなどと下位を爭ふより致方ない樣だ

◇滑降には瑞西のシュトイリーグラフ、ウイリー、カール、墺太利フランツ、フリードル、佛國のアレー、エミル、諾國のルード兄弟、瑞典のフヌル、伊太利のセトレリヒなどの強者がゐる、日本は專門選手を持たないから問題外だ

◇選轉は滑降と同じやうに中歐語國の獨壇場で佛國西、墺太利など強くゼーロス、ツオッグ、フランツなどの爭覇、滑降と選轉の複合も墺太利のアントン、ライドル、佛國西のエミル、瑞西のカール、諾國のビルガーなど

◇距離は諾國、芬國、瑞典などが圧倒的に強く、瑞典のヘルランダーを有する北歐諸國が強いが登行に岡山が旧野を他の二區に兩山田、伊藤の區間に關口か關戸を配して眺へば獨、佛、墺、佛、チエツコなどを壓落して第四位か五位には喰込みさうだ

◇ボツプスレーは米國斷然強く獨逸、瑞西などが之に次ぐと見られてゐる、日本は出場しない

スケート

競技の方ではオープンではあるがフイギユアの松田盛に期待を懸けてゐたが過日の歐洲選手權の成績からみてスクールの關係小さくスピードを競いだとかでソニア・ヘニイ（諾）ミーガン・テーラー、シル・カレツデ、英、は勿論のことフルテン（瑞典　ボトニー（加）ステヌフ（英）などにも敗れ去つたことからみると期待薄になつて來た、男子フイギユアの片山長谷川の苦戰は矢張シエファー（墺）バイエル（墺）カスバー（墺）テルタク（加）ニツカネン（芬）などのため一蹴せられてゐることからみても上位に喰込む餘地はないやうだ

◇スピード競技における日本のホープ石原も歐洲選手權では五百米に43秒5の快調を出しクロツプ（諾）エネングネスタングン（諾）に次で第四位を確保したが世界選手權でディティラム（米）が42秒6を出してクロツプ（諾）を壓倒してゐるのをみると米國側の喰込みが豫想され樂觀できない

◇千五百米は諾國のスタクスルード、ハラルドセン、バラングルード、ハラルドセン、エングネスタングン、マチーゼン、イプセン、墺太利のシュテイーブルなど多士濟々諾歐洲選手權でもバラングルード（諾）が2分19秒でテイセン、ハラルドセンなどの諾國選手はいづれも2分19秒臺を突破2分47秒で第十八位

◇五千米では墺太利のシュテイーブルが8分30秒7の世界新記錄を出しワーベルグ（瑞）マチーゼン（諾）バラングルード（諾）などいづれも八分30秒臺、世界選手權の一流米で芬國のバセニアスや諾國のバラングルード和國のラアングデイングなどが十七分臺で滑つてゐるからどうみても喰込む餘地はないやうだ

◇アイス・ホツケーは瑞西、加奈陀、米國の三巴戰、日本はその圏内には入れまい、女子スピード競技はオリムピックにないので世界選手權で、女子氷上日本のため萬丈の氣を吐いた譯、木谷兩嬢の活躍を見ることのできないことは殘念だが致方がない（ちへい）

支那側に誠意なし

我が領事館側も煮え切らず
もどかしがる居留民

角田巡査の射殺事件
既に二週間を經過

【北京六日發】角田巡査射殺事件發生以來既に二週間を經過したが、現在では附近の警察隊の角田巡査射殺犯人は一切を秘して知らぬ存ぜぬの一點張りで、支那側の不誠意と曖昧な態度に事件發展の氣配濃厚となつた

【北京六日發】角田巡査射殺事件は

岡田財務局長退就
北海道拓殖銀行頭取
兼顧樺太拓務省亦歡迎

岡田財務局長。會長。貢金生氏副之。而後與細副會長之辭退問題。則託小宮山。蔡兩顧問。再勸告載留。若夫黃會長以其執意甚堅。非上一次決議辭退後。仍推薦爲會之名譽會長。並留以感謝狀等。後任問題。頗評紛。會之幹部意向。另行愼重再議。右議至九時過。平經理散會。

新竹香山庄
產業展覽
十十一兩日

新竹郡香山庄。爲期庄內產業向上發達。訂來十日起兩日間。假香山公學校開產業展覽會。現由關係職員。方事準備。其陳列內容。第一會場農產館。陳列柑橘類洗染類米穀物。竝州農產山工品。寶乾。短册型。行會社。所調從天而降之高價疾患。成爲一種官僚候補事實。關係方面固勿論。即一般社會。甚爲矮額。近者北海道拓殖銀行頭取及取締役任期滿了。大藏省欲將臺灣總督府官人。爲頭取後任。指銀中堅有志間知。急作反對決議。

一、現頭取留任。
一、重役原則由行員選任此二項作製要求書。署名捺印後。宮口園館支店長及行員代表。前月杪携行上京。極力反對運動。大藏省方面極度狼狽。而民間會社。銀行方面。亦起異常衝。。而其反對運動。頗未及其反對理由書。大略如左。

限重要法律案中。緊急不已之東北振興。電力工業兩會社設立法案。其他數件。中央金庫。米穀關係法案。決定今後調查。而後決定從出與否云。

大藏省慣用老官吏
爲銀行會社重役
北海拓殖銀行大反對

東京公日本社特電。最近從來間行頭取及取締役多被不諳內部特殊事務之老官吏獨占。現松本頭取。乃大藏省出身。其餘四重役中。兩名爲大藏省出身。而純行員出身。不過一名。拓殖事業不振。道民輿論不絕。且不能出重役。行員志氣沮喪。松本頭取當以余爲最後。今後必由行員中拔擢。行員已信此後必天降之頭取及重役。忽同老官吏欲爲頭取及重役。因緣起反對運動。甚惹壯人注目也

臺灣糖分雖減
糖價迭降
爪哇糖授賣說

神戶五日本社特電。稱大

太刀洗機
墜生駒山中
一死一重傷

奈良六日電。四日夕刻奈良縣生駒山附近。太刀洗飛行第四聯隊七一五號。蹤跡不明。各地搜索中。

米國武器輸出
七割屬國民政府
即有二百五萬二千

米國國務省割、如國防軍需品、大部分爲此種軍需品輸出許可明細表、總輸出額四百二十一萬七千元、其中重要輸出品、飛行機四百六十九架、價額二百三十五萬二千元、即占全輸出額百分之五十五強、其他爲機關銃、小銃、彈藥、爆彈、魚雷、潛水艇、軍艦等、

米日滙水落
廿九弗廿八仙

紐育五日電。五日米日滙水、續落爲七仙、二十九弗二十八仙云。

對滿輸出茶
求減關稅
一部輸出四分一

滿洲國製茶消費量。年額一千萬斤以上。現在所用之茶。殆係中國產。本邦茶輸出。昭和十年度不過紅茶十五萬斤。綠茶五十五萬斤。合計七十萬斤。然本邦茶輸出滿洲國。逐年急增。固不足悲觀。茶業組合中央會議所。欲使本邦茶。將來更多數輸出滿洲國。將來滿洲國消費量之二成半。欲期獲得。此其對策。希望滿洲國現行關稅從慎三減。附加稅五分一。特爲低減。去三十一日起三日間。農林省開第六十一回茶業組合中央會議。欲議此事。決議向滿洲國政府竝關係方面陳情。現正受茶業界注意也

嘉義市內要衝地
設亭仔腳緩和交通
有志爲死活仆關陳情

嘉義市。重衝地之驛前至東市場。本島人街之大路。在市內交通重要幹。然因道路狹隘。不許乘合車通行。昔日之繁華。今漸零落。而移諸本通。此因第一代松岡市尹時。有提議設置亭仔腳。其後于昭和十年十一月。以州令實現。至來四月。要毀除亭仔腳內營造物。以緩和交通量。然爲市況挽回策。使設置運輸系統圓滑之道路。爲先決問題。第爲亭仔腳之設置。大部分家屋須至新築。若此際失其機會。則道路永久難望擴張。本島人一遭有志梅獅。陳福財兩氏其他。以此爲死活問題。視爲重要。近擬對當局陳情云。

基隆港入港諸船舶
客年二千四百餘隻
編開港以來比較小册子

基隆港務部。統計昭和十年度之收支決算。及說明新年度之豫算案。言新年度所計畫新規事業。主注重於國語普及。及國民觀念徹底。奈收入之經費。非常不足。活動無力。其對於是。顧問中有提議設後援會如何者。內分作三種。第一種。爲年容附拾圓以上。第二種五圓以上。第三種二圓以上。得商場實成後。與奈彬彬推氏爲援顧問。亦來列席。席上由副團長王塗氏。報告前年度之收支決算。及說明新年度之豫算案。言新年度所計畫新規事業。主注重於國語普及。及國民觀念徹底。奈收入之經費。非常不足。活動無力。其對於是。顧問中有提議設後援會如何者。內分作三種。第一種。爲年容附拾圓以上。第二種五圓以上。第三種二圓以上。得商場實成後。與奈彬彬推氏爲援

圓需暴落後
市價轉昂
產地不肯賤糶

圓糧自一月六七日暴跌後、第二奇場調館。業佃協調所開之宣傳圓表。第四會場小組合館。小組合々理的經營所開宣傳及庄々實況圓表。第五會場參考館。羅列教育上木。水產二般。

隣保館建設
最後會議
決定經營事項

臺中市隣保館。決定建于臺中廻町二丁目三郎慈惠

東京市助役決定
中野大久保兩氏
後者元督府警務局長

東京六日電。推薦助役候場。而見一般輿望。證明關進日本強氣。日本民族之優秀性。不論如何國際不安材料。亦得撥去之語。更言及國際爲替問題。轉說日本人渴昇之趨勢。並就帝人會社當時實情等學術的詳述。又將其入帝人經路。心境等陳述。正午閉廷云。

特別議會
提出法案
次官議制限

東京六日電。四月下旬且開特別議會。其將提出各種法律案。六日定例次官會議協議。議題決定。大體以特

板橋街協議會
八日上午

海山郡板橋街昭和十一年度豫算案。業已編完。訂八日午前九時。在板橋公會堂。諮問于街協議會。豫算總額。十萬四千百十六圓。比前年增加二萬六百九十一圓。雖豫算增加。斷然不增稅金。本年度新規事業。爲板橋公學校講堂新築費。江子翠及沙崙校舍增築。市區改正計畫。國語講習所三處增設等云

歩兵第一聯隊
檢查依託犬
臺灣歩兵第一聯隊。本七日午後一時起。欲在當行社。檢查依託犬。因便宜上。乃變更于聯隊營內。

嘉義市內要衝地
設亭仔腳緩和交通
有志爲死活仆關陳情

嘉義市。重衝地之驛前至東市場。本島人街之大路。在市內交通重要幹。然因道路狹隘。不許乘合車通行。昔日之繁華。今漸零落。而移諸本通。此因第一代松岡市尹時。有提議設置亭仔腳。其後于昭和十年十一月。以州令實現。至來四月。要毀除亭仔腳內營造物。以緩和交通量。然爲市況挽回策。使設置運輸系統圓滑之道路。爲先決問題。第爲亭仔腳之設置。大部分家屋須至新築。若此際失其機會。則道路永久難望擴張。本島人一遭有志梅獅。陳福財兩氏其他。以此爲死活問題。視爲重要。近擬對當局陳情云。

新竹香山庄
產業展覽
十十一兩日

新竹郡香山庄。爲期庄內產業向上發達。訂來十日起兩日間。假香山公學校開產業展覽會。現由關係職員。方事準備。其陳列內容。第一會場農產館。陳列柑橘類洗染類米穀物。竝州農產山工品。寶乾。短册型。行會社。所調從天而降之高價疾患。成爲一種官僚候補事實。關係方面固勿論。即一般社會。甚爲矮額。近者北海道拓殖銀行頭取及取締役任期滿了。大藏省欲將臺灣總督府官人。爲頭取後任。指銀中堅有志間知。急作反對決議。

一、現頭取留任。
一、重役原則由行員選任此二項作製要求書。署名捺印後。宮口園館支店長及行員代表。前月杪携行上京。極力反對運動。大藏省方面極度狼狽。而民間會社。銀行方面。亦起異常衝。。而其反對運動。頗未及其反對理由書。大略如左。

限重要法律案中。緊急不已之東北振興。電力工業兩會社設立法案。其他數件。中央金庫。米穀關係法案。決定今後調查。而後決定從出與否云。

大藏省慣用老官吏
爲銀行會社重役
北海拓殖銀行大反對

東京公日本社特電。最近從來間行頭取及取締役多被不諳內部特殊事務之老官吏獨占。現松本頭取。乃大藏省出身。其餘四重役中。兩名爲大藏省出身。而純行員出身。不過一名。拓殖事業不振。道民輿論不絕。且不能出重役。行員志氣沮喪。松本頭取當以余爲最後。今後必由行員中拔擢。行員已信此後必天降之頭取及重役。忽同老官吏欲爲頭取及重役。因緣起反對運動。甚惹壯人注目也

臺灣糖分雖減
糖價迭降
爪哇糖授賣說

神戶五日本社特電。稱大

太刀洗機
墜生駒山中
一死一重傷

奈良六日電。四日夕刻奈良縣生駒山附近。太刀洗飛行第四聯隊七一五號。蹤跡不明。各地搜索中。

米國武器輸出
七割屬國民政府
即有二百五萬二千

米國國務省割、如國防軍需品、大部分爲此種軍需品輸出許可明細表、總輸出額四百二十一萬七千元、其中重要輸出品、飛行機四百六十九架、價額二百三十五萬二千元、即占全輸出額百分之五十五強、其他爲機關銃、小銃、彈藥、爆彈、魚雷、潛水艇、軍艦等、

米日滙水落
廿九弗廿八仙

紐育五日電。五日米日滙水、續落爲七仙、二十九弗二十八仙云。

對滿輸出茶
求減關稅
一部輸出四分一

滿洲國製茶消費量。年額一千萬斤以上。現在所用之茶。殆係中國產。本邦茶輸出。昭和十年度不過紅茶十五萬斤。綠茶五十五萬斤。合計七十萬斤。然本邦茶輸出滿洲國。逐年急增。固不足悲觀。茶業組合中央會議所。欲使本邦茶。將來更多數輸出滿洲國。將來滿洲國消費量之二成半。欲期獲得。此其對策。希望滿洲國現行關稅從慎三減。附加稅五分一。特爲低減。去三十一日起三日間。農林省開第六十一回茶業組合中央會議。欲議此事。決議向滿洲國政府竝關係方面陳情。現正受茶業界注意也